

2022年9月 moodle スタートアップオンライン講習会

1. moodleの基本的な使い方

隅谷孝洋 <sumi@riise.hiroshima-u.ac.jp>

広島大学 情報メディア教育研究センター

moodleについて

オンライン学習支援システムの更新について

<https://support.vle.hiroshima-u.ac.jp/bb9:update2022>



- ▶ 2022年度前期から, moodleでコース自動作成
 - ▶ (教養教育科目は後期から)
- ▶ Bb9は2023年3月31日稼働停止予定
- ▶ 2022年度はBb9のコース作成も可能
- ▶ Bb9の全コース移行はしない
- ▶ 個別にBb9でエクスポート・moodleでインポートは可能(制限あり)→ 9/13の講習会

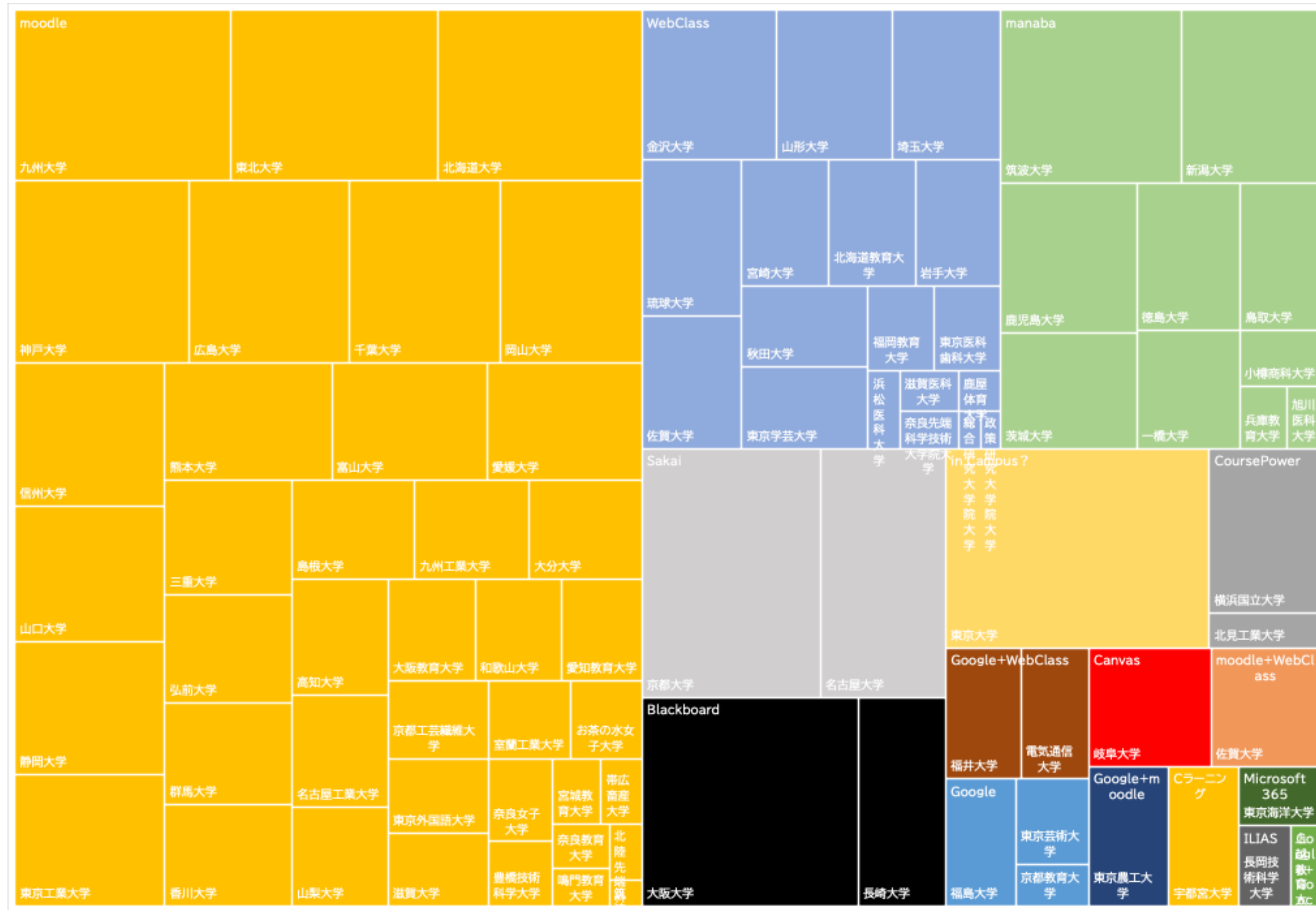
▶ オープンソースLMS moodle 3.9 を利用



<https://moodle.org/>

- ✓ Bb9と同等レベルの, 多機能・汎用的なLMS
 - ✓ プラグイン(機能拡張部品)が数多く開発され公開されている
 - ✓ 日本の多くの大学(約4割*)で利用されている
 - ✓ 他大学との共同授業や高大連携事業, 公開講座など自由に利用可能
- ▶ 学生情報システム「もみじ」と連携、Microsoft 365とも連携
- ▶ パブリッククラウド (Google Cloud) に構築
- ▶ 広大標準のシングルサインオンに対応
- ✓ Shibboleth/多要素認証、GakunNin による認証連携も

学生数を加味したLMSシェア(国立大学)



(データ出所) 「国立大学のLMS一覧」 <https://note.com/tarenyanco/n/nf9988cd6c86e>

「2021年国立大学法人基礎資料集」 <https://www.janu.jp/univ/gaiyou/>

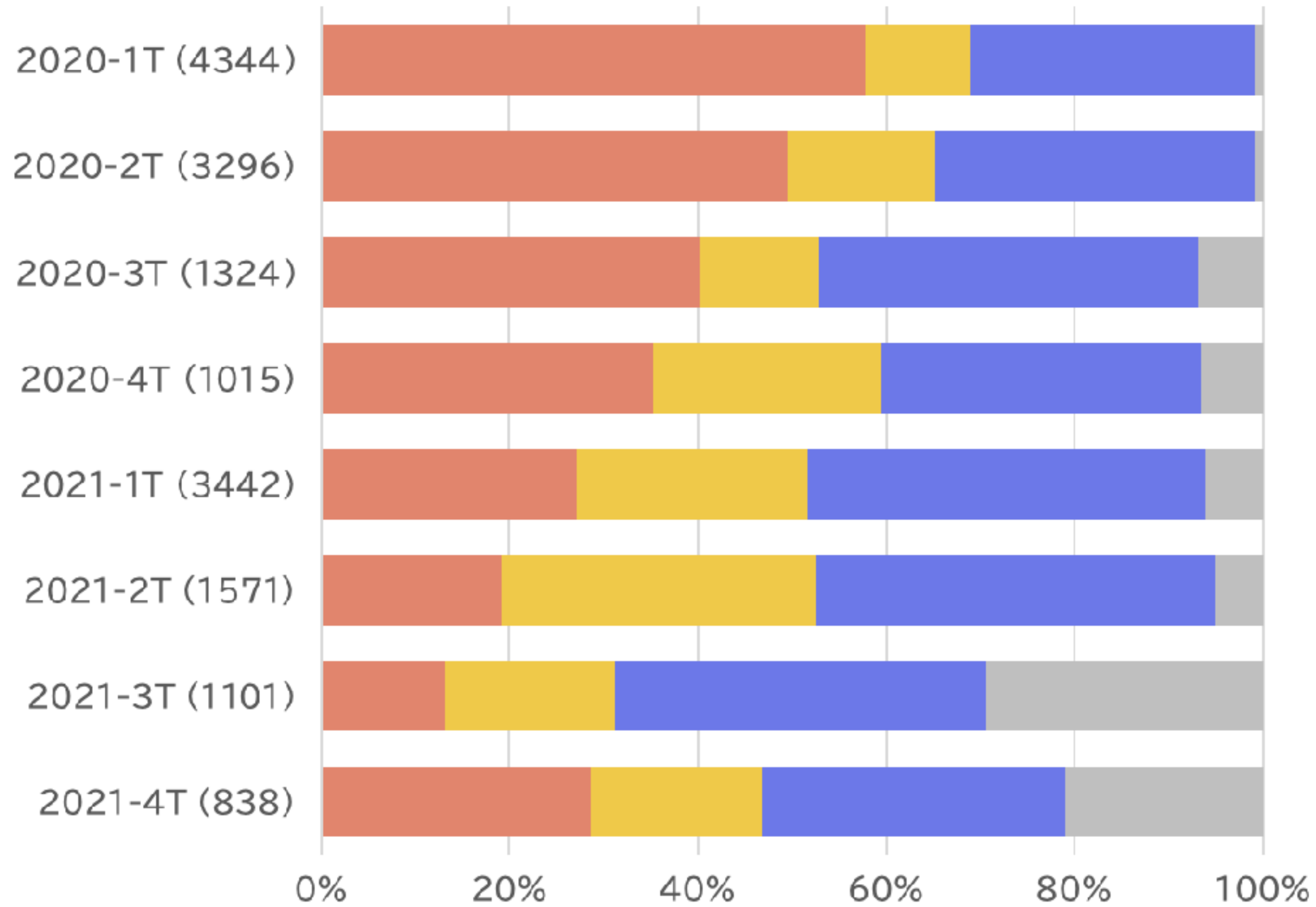
- ▶ Bb9「フォルダ」とmoodle「セクション」
- ▶ 公開条件の扱い
- ▶ 「学生ビュー」がない
- ▶ コースファイル領域がなく、項目ごとに分散している
- ▶ テストや課題の答案への直感的なアクセス(項目から直接行ける)
- ▶ オープンソースで、プラグイン(機能拡張部品)が数多く公開されている
- ▶ BbManager相当の機能が統合された(広大事情)

操作方法や細かい機能
など多くの違いはある
が、どちらもLMS!

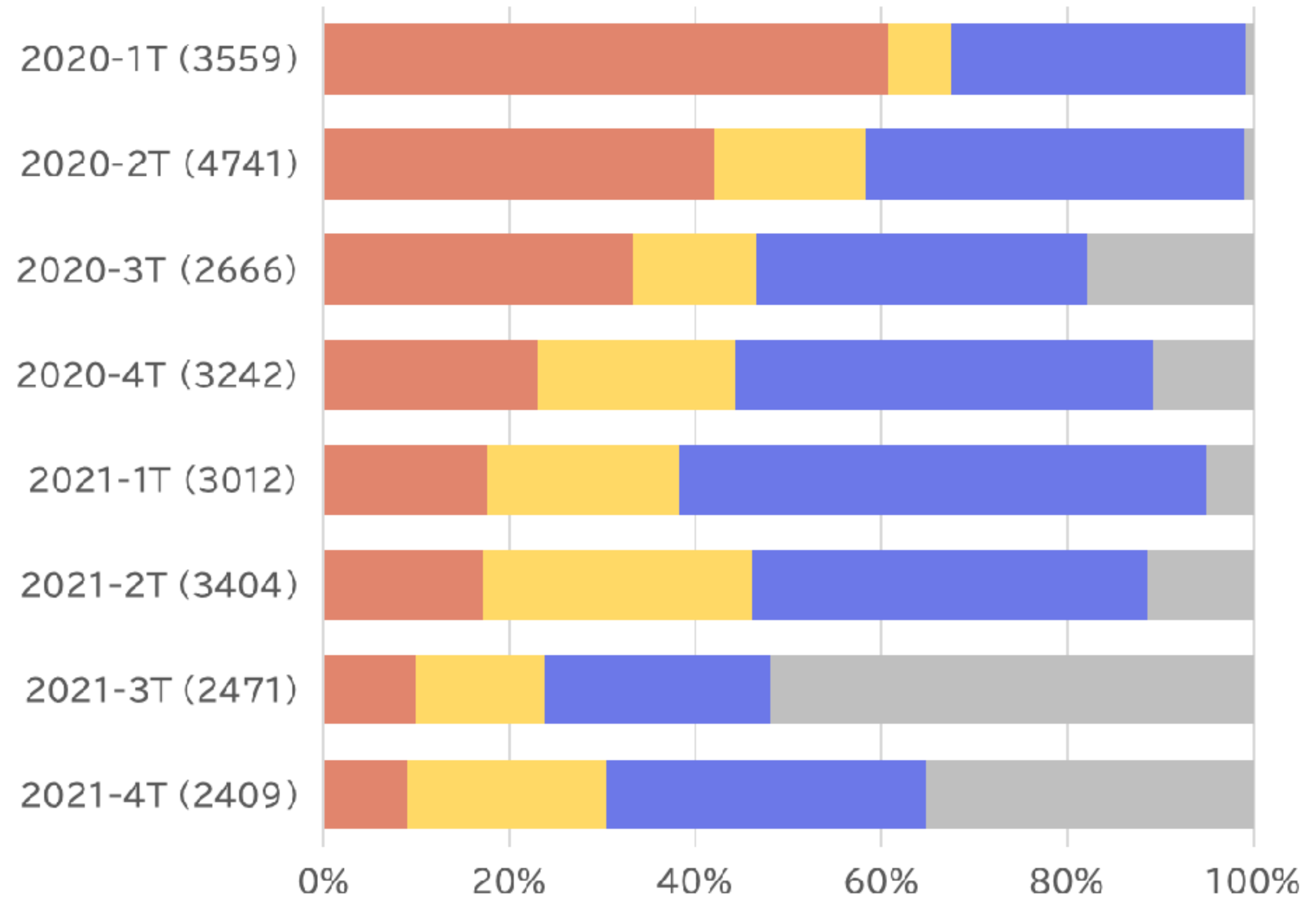
LMS利用状況:オンライン授業の実施状況

授業改善アンケートから

授業改善アンケート質問1 (教養/講義)



授業改善アンケート質問1 (学部専門/講義)



■ オンデマンド ■ 両方 ■ 同時双方向 ■ オンラインなし

moodleへの入り方

メディアセンター



オンライン学習支援システム ポータル



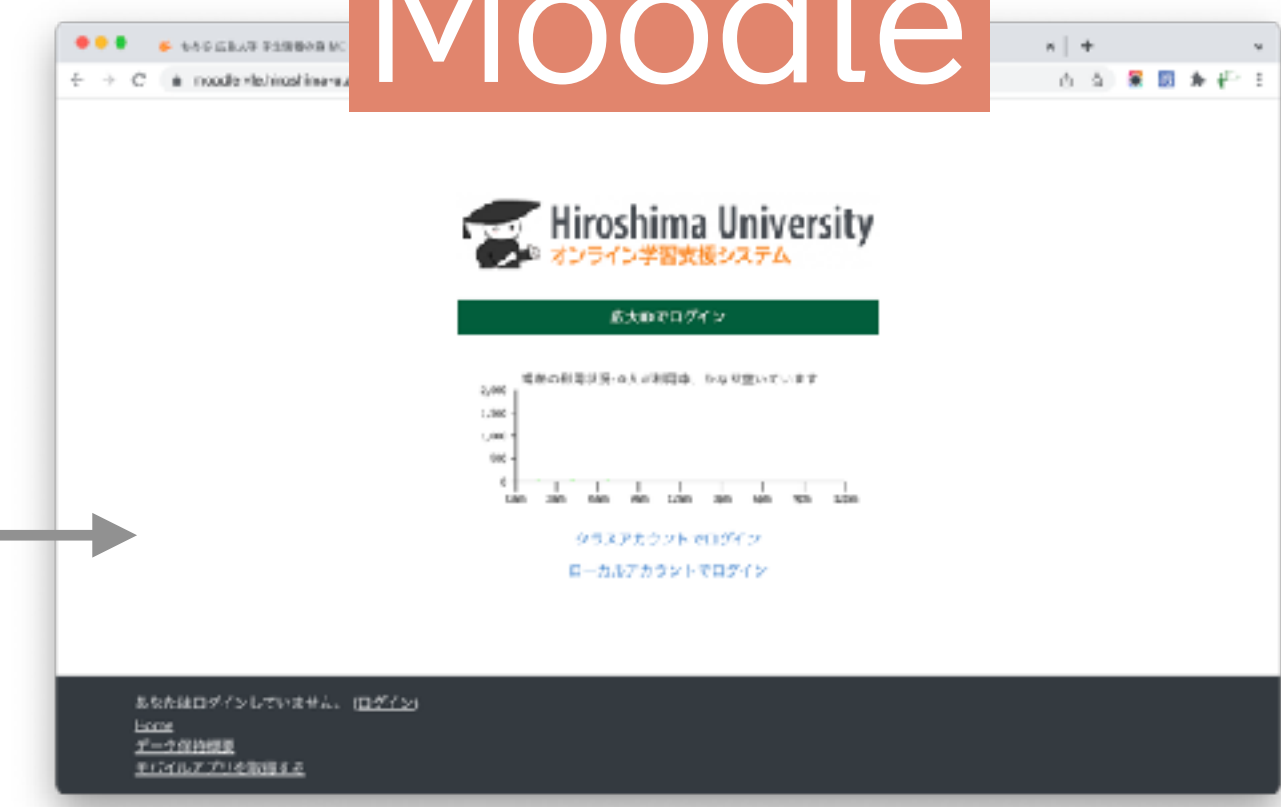
Bb9



もみじ



Moodle



<https://moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp>

Moodleの入口→コースへ



オンライン学習支援システム
ポータル



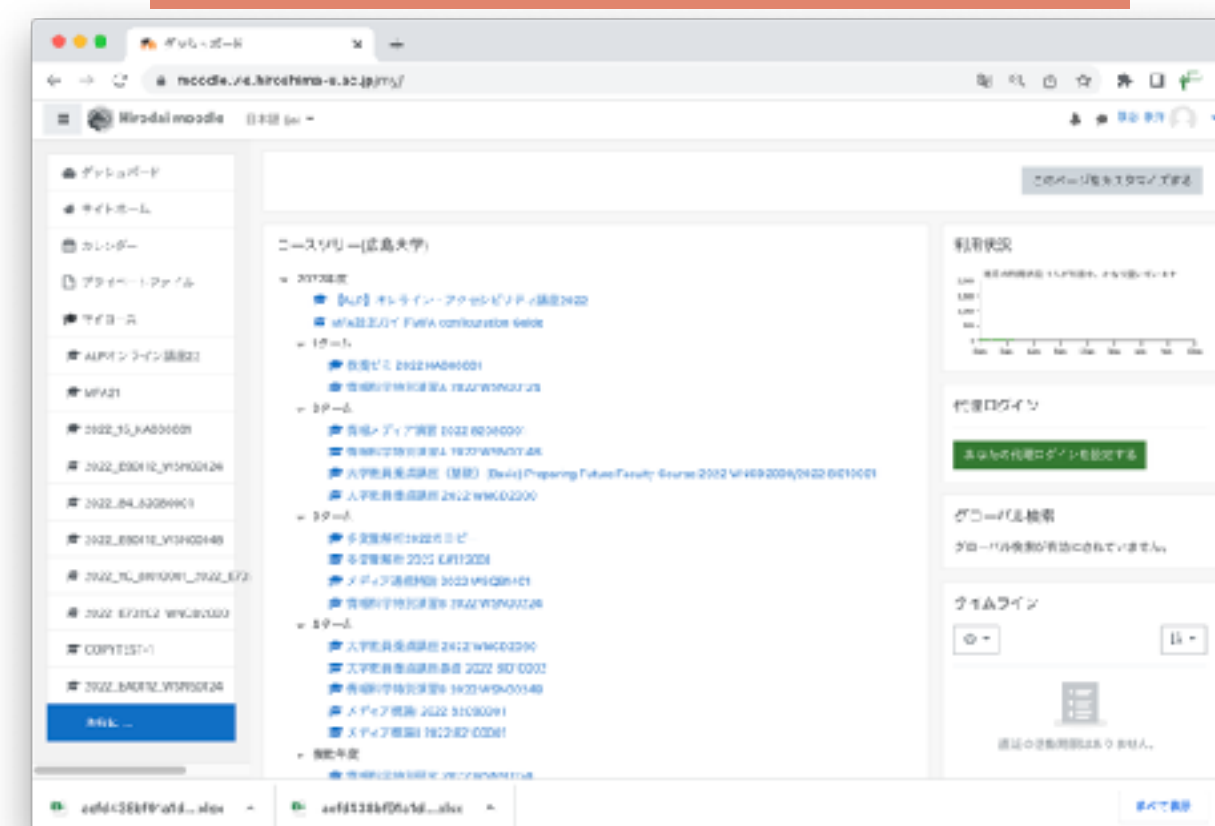
Bb9



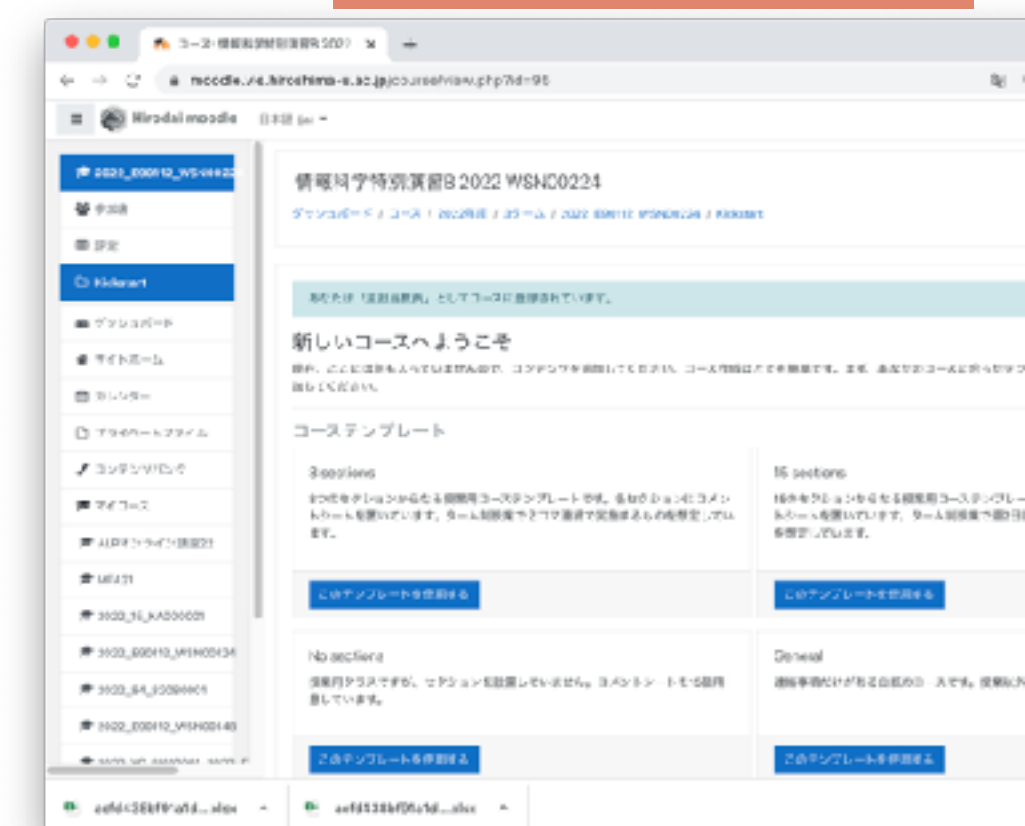
Moodle



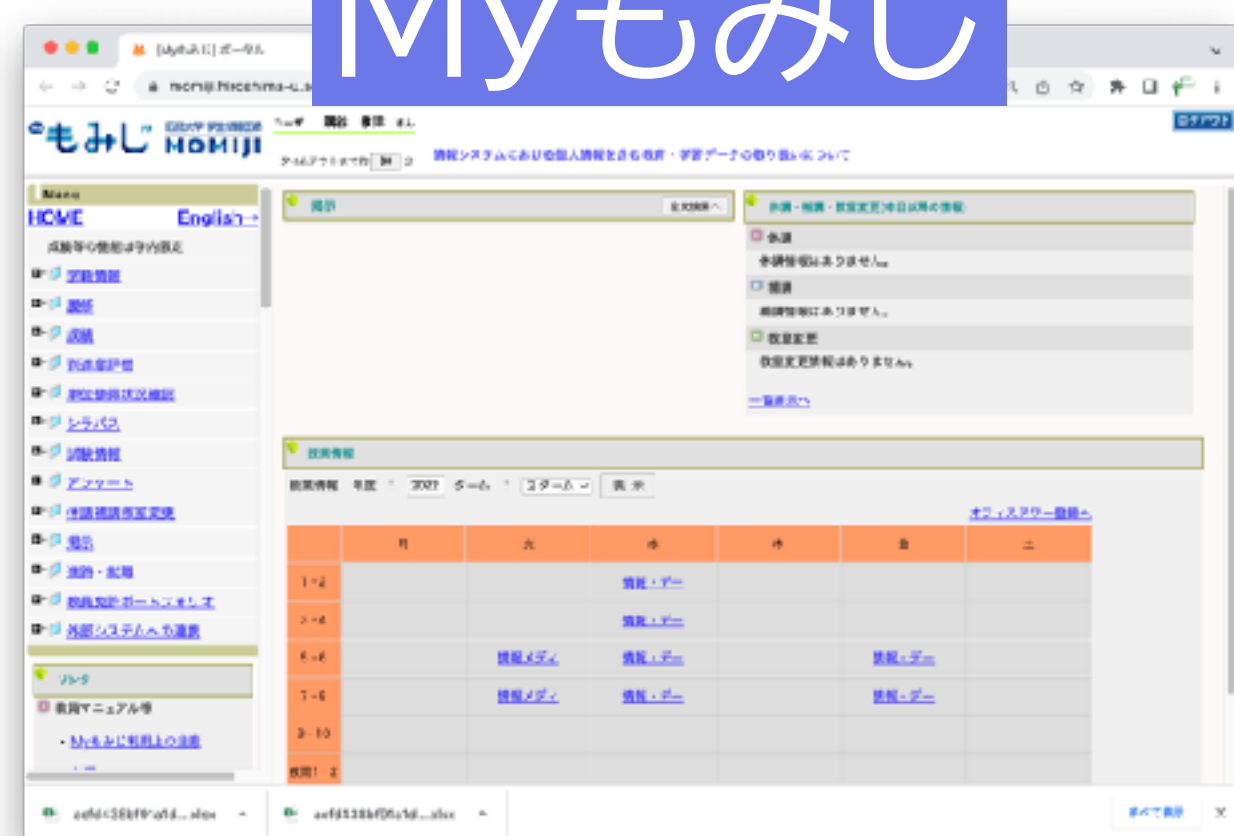
Moodle
ダッシュボード



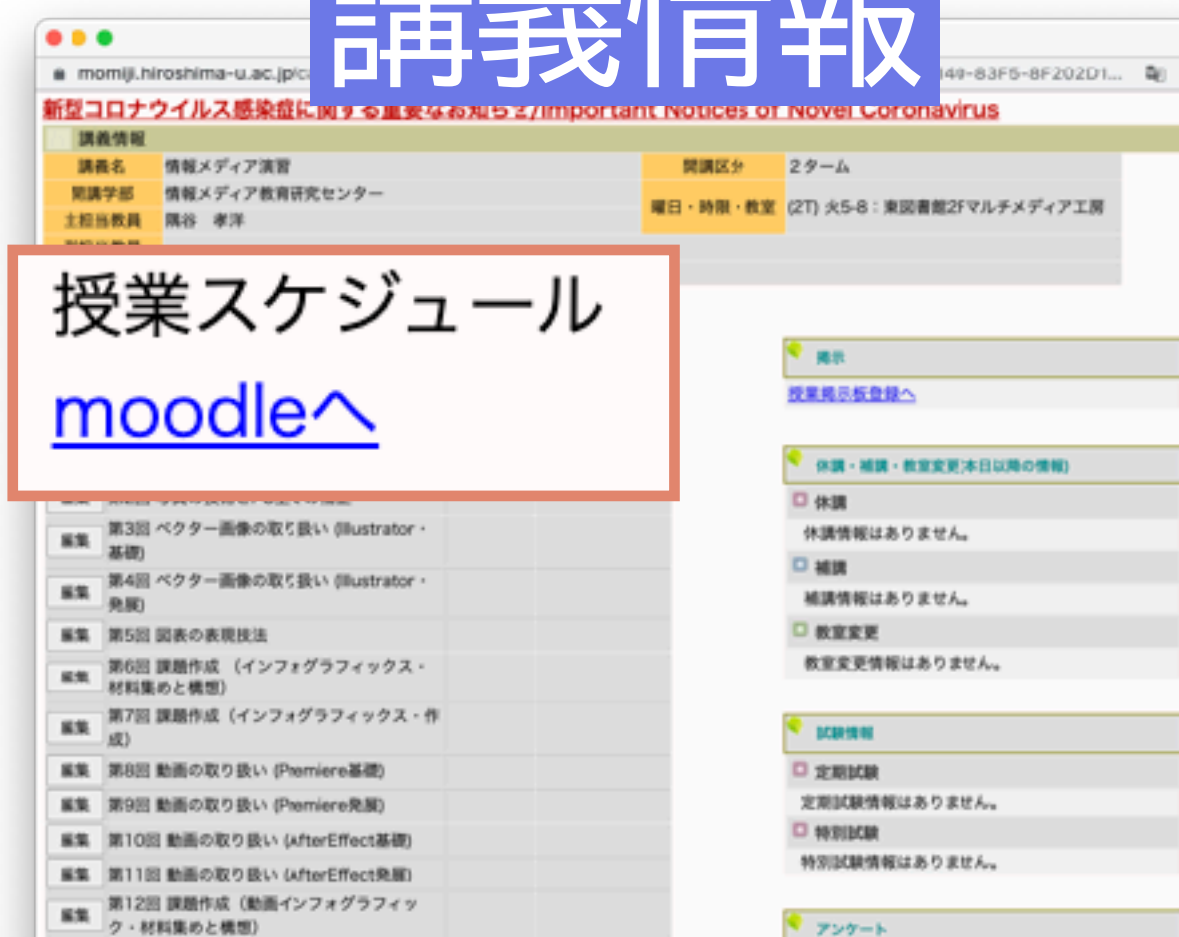
Moodle
コース



Myもみじ



講義情報



授業スケジュール
[moodleへ](#)

moodle

コースカテゴリ

● 2022年度

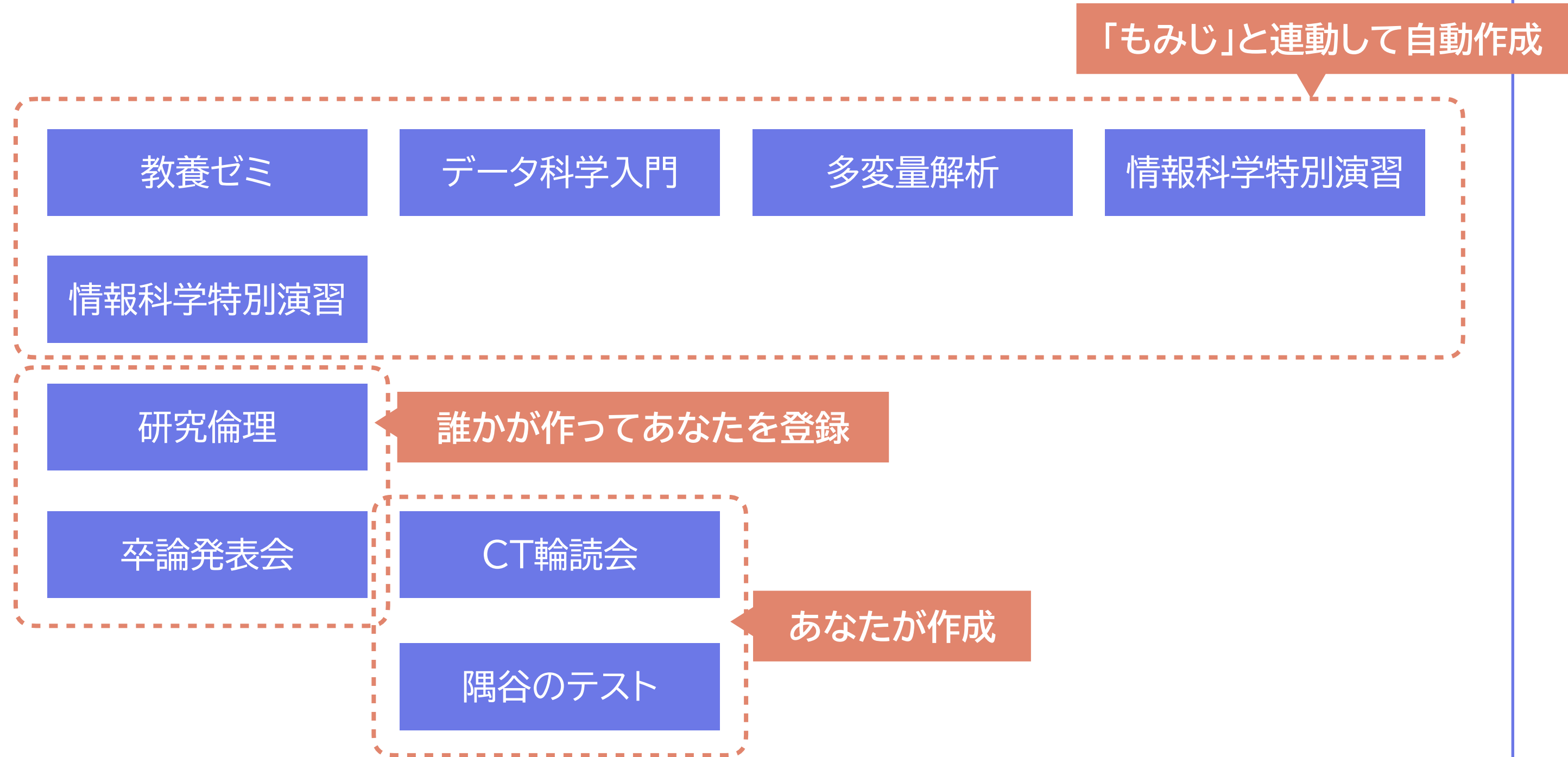
● 1ターム

● 2ターム

● 全学用

● その他

● テスト用



▶ 「もみじ」に科目データが入力されたら、1時間以内にコースが作成される

✓ 部局学生支援より、事前に「作成しない」と申し入れができます

▶ 自動作成されたコースには「もみじリンク」が設定される

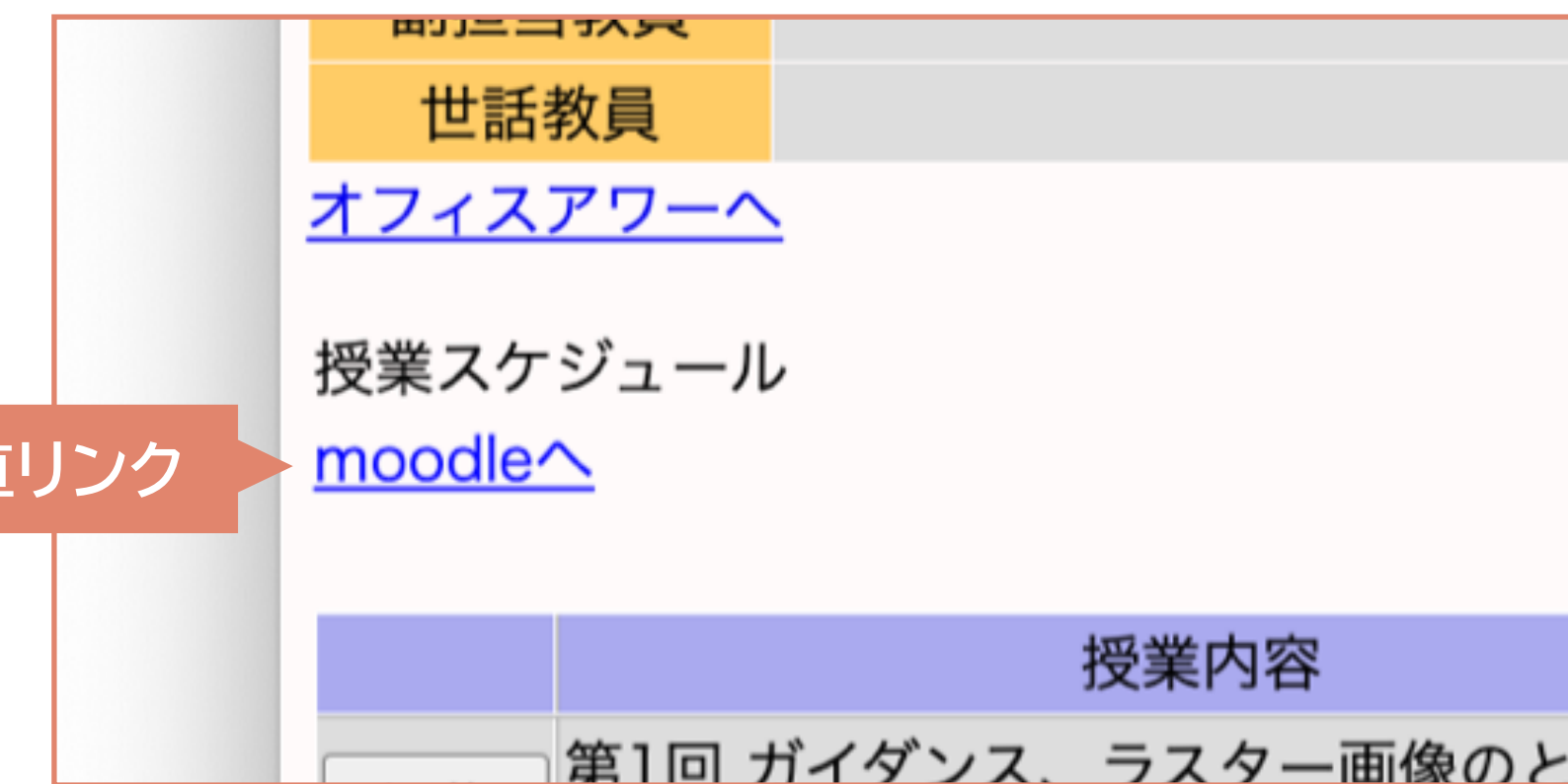
✓ 「もみじ」講義情報ページに「moodleへ」

✓ 担当教員の登録・削除

✓ 履修学生の登録・削除

✓ 科目名称などは「もみじ」で変更されても反映されない

対応するコースへの直リンク



▶ 自動作成されているか否かにかかわらず、手動作成(+もみじリンク)も可

各部署学生支援が
授業に関する情報を
管理、入力



学生が履修登録
教員が成績登録

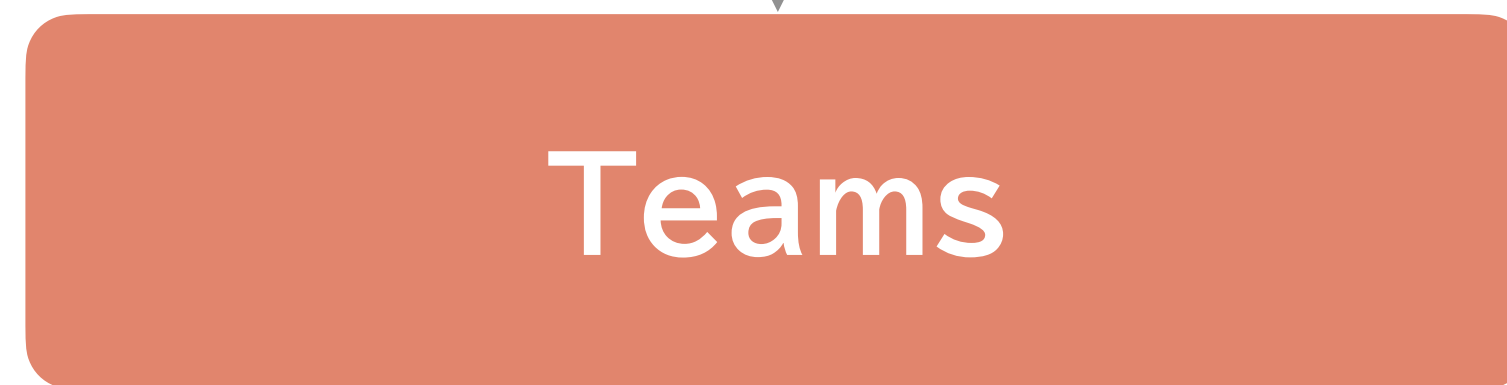
🕒 履修生情報を連動

「もみじ」の授業情報を
参照し、コース自動生成



🕒 コース登録者情報を連動

各教員が必要に応じて
チームを作成、
コースとの連動を設定



動画のアクセス制限時にチーム指定可能

1. 講義情報のページからSSOリンク
2. 授業名・開講期など(初期設定のみ)
3. 担当者(主/副担当教員、世話教員)
4. 履修生

コースからチームへメンバー同期

Bb9コース

Teams
リンク

チーム

TA登録(学生支援担当職員も)

moodleコース

Teams
リンク

チーム

もみじの授業

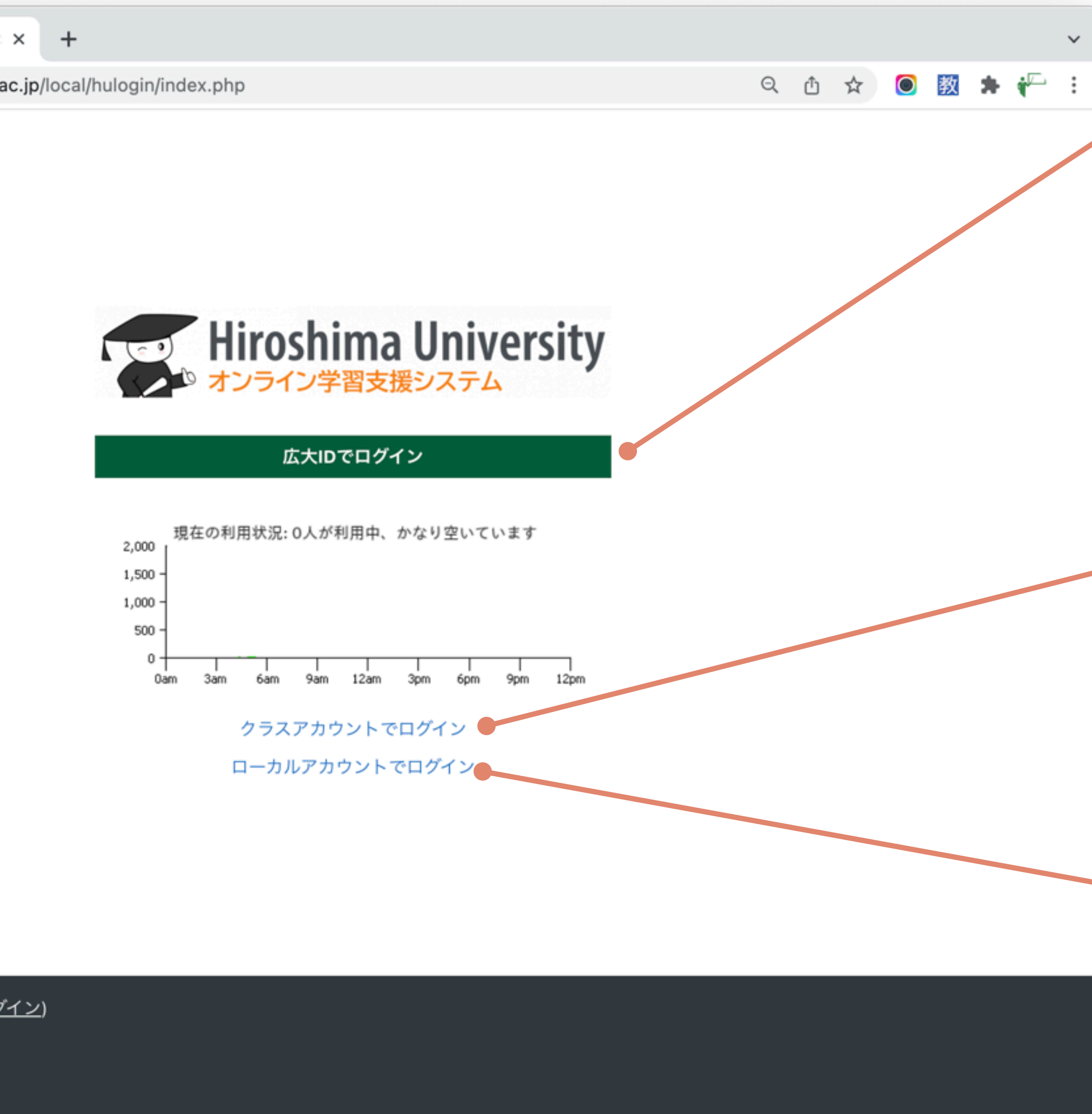
2021年度 第4ターム開講
「メディア概論I」

もみじリンク

もみじリンク

講義名	メディア概論I	開講区分	4ターム
開講学部	情報メディア教育研究センター	曜日・時限・教室	(4T) 水7-8
主担当教員	隅谷 孝洋		
副担当教員			
世話教員			

授業内容	資料	更新日付
編集 第1回ガイダンス		



▶ 広大ID

- ✓ 広大構成員のあかし
- ✓ 通常利用はこちら
- ✓ 多要素認証(MFA)対応が必要

▶ クラスアカウント

- ✓ メディアセンターで申請
- ✓ 主に講習会参加者(学外者)用に年度内で利用

▶ ローカルアカウント

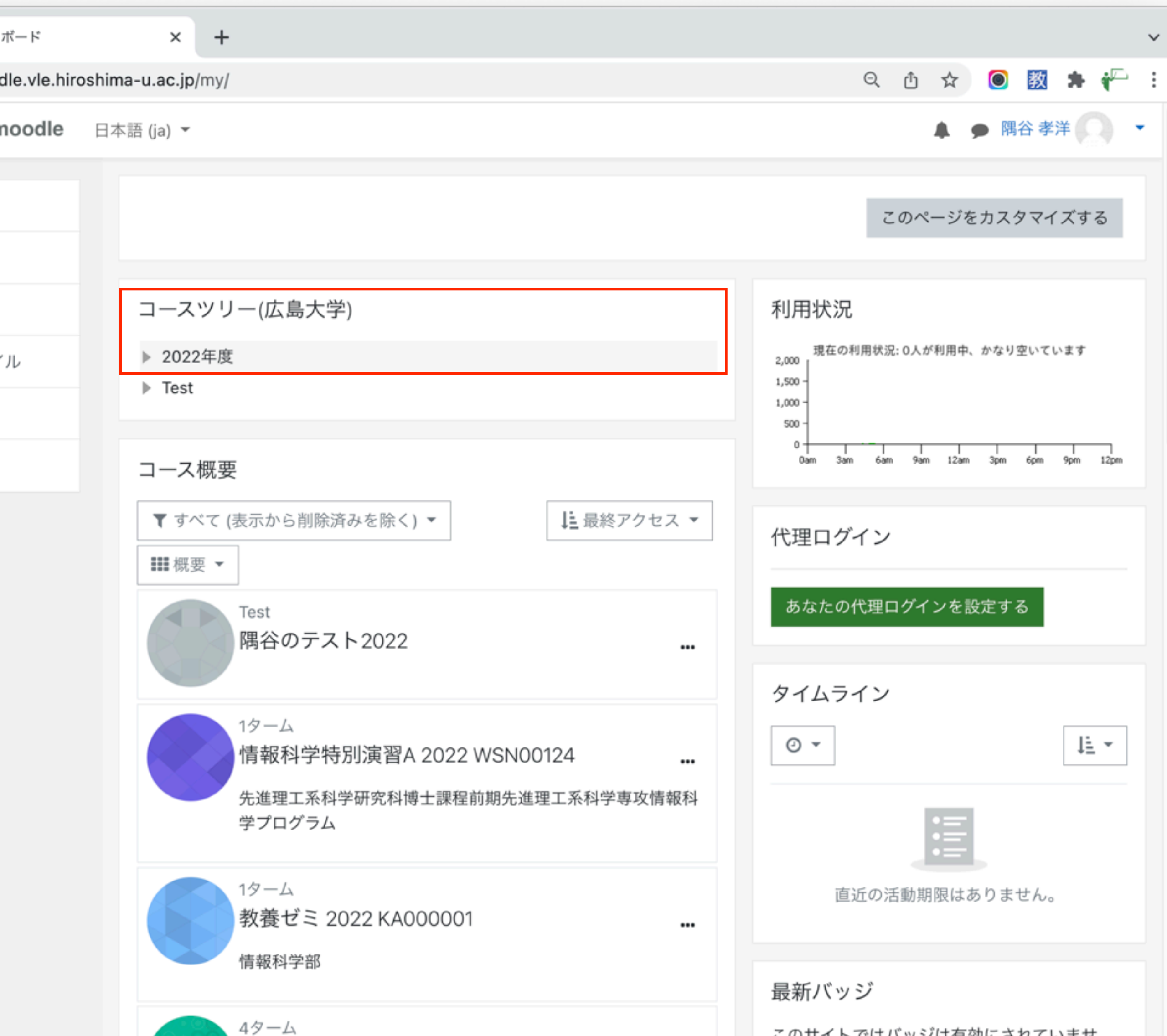
- ✓ 主にmoodleの動作確認用→手動で作成

	moodle	m365*1	CLEVAS
広大ID	✓		✓
IMC個人アカウント		✓	
クラスアカウント*2	✓	✓	
ローカルアカウント (moodle) *3	✓		

*1 Microsoft 365: Teams, Stream, OneDrive など

*2 <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/reg/imccount-class-guest/>

*3 <https://moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp/local/humsys/staff/user/>



▶ もみじから自動作成

- ✓ コースカテゴリ「2022年度」以下に
- ✓ 開講時期で分類(コースツリー)
- ✓ お好みの表示(コース概要)

▶ その他のコース ⇒コース手動作成

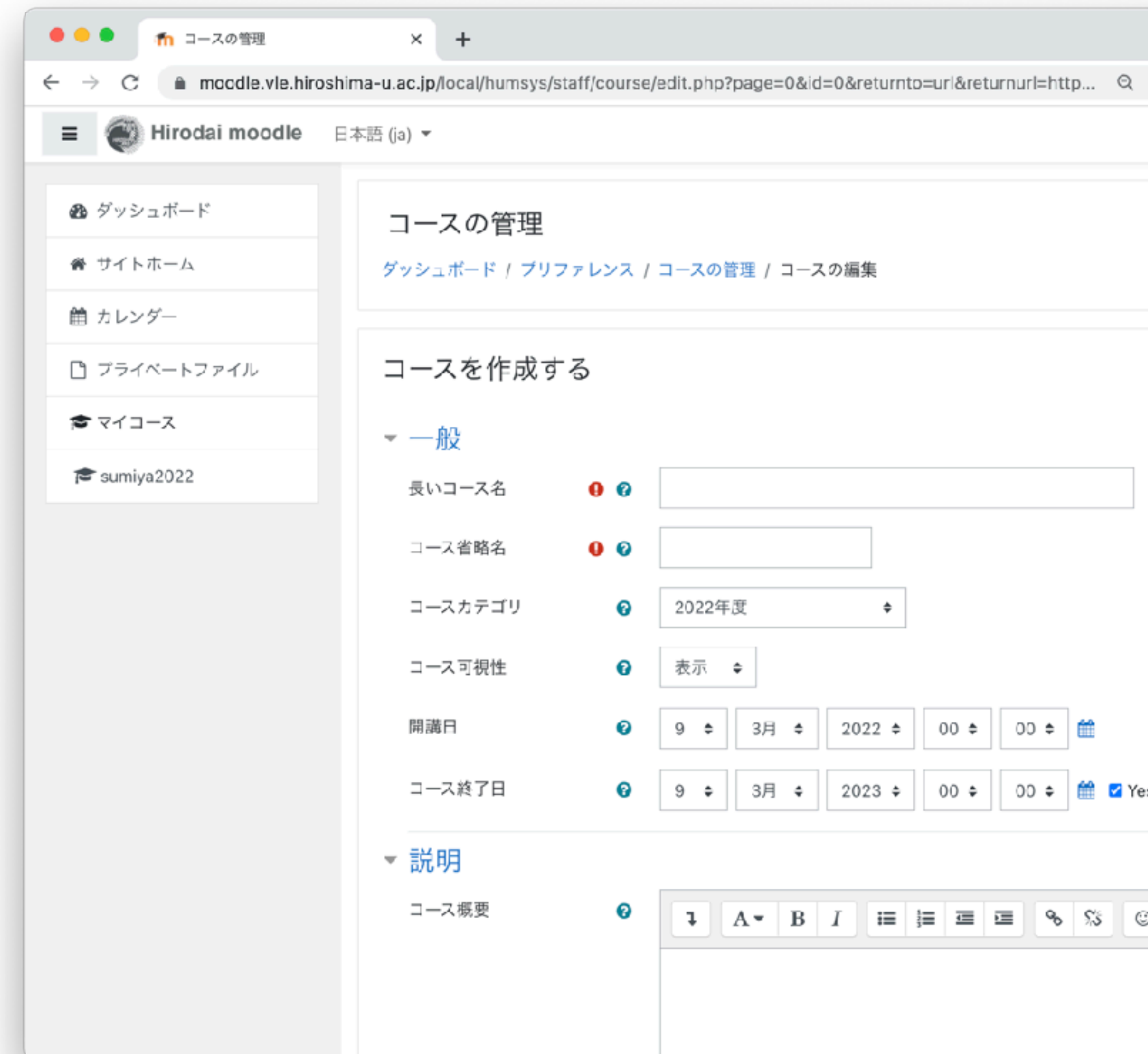
- ✓ ひとつの授業を複数コースに、複数授業をひとつのコースに
- ✓ 授業以外のコース
- ✓ 練習・検証目的のコース

▶ [右上氏名 - プリファレンス - コース管理]

▶ 作成済みのコースが表示される

▶ 表の下に [コースを作成する]

- ✓ 長いコース名: ダッシュボードにコース名として表示
- ✓ コース省略名: コース使用中左上に表示
- ✓ コースカテゴリ: とりあえず「Test」
- ✓ コース可視性: 登録した学生に表示されるか
- ✓ 開講日-コース終了日: 「進行中」などコースの状況に影響



新しいコースを開くと、テンプレートの選択画面になります

The screenshot shows a Moodle course creation interface. The browser address bar indicates the URL is `moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp/course/view.php?id=9586`. The page title is "隅谷のテスト2022". A navigation sidebar on the left lists various course management options, with "Kickstart" selected. The main content area displays a welcome message and a "新しいコースへようこそ" (Welcome to the new course) section. Below this, a "コーステンプレート" (Course Template) section offers four choices, each with a "このテンプレートを使用する" (Use this template) button. The four templates are: "8 sections", "15 sections", "No sections", and "General". A red box highlights these four options, and a blue callout box with an arrow points to it, containing the text "4つから選択" (Select from 4).

コース: 隅谷のテスト2022

moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp/course/view.php?id=9586

Hirodai moodle 日本語 (ja)

sumiya2022

参加者

評価

Kickstart

ダッシュボード

サイトホーム

カレンダー

プライベートファイル

コンテンツバンク

マイコース

MFA21

SUMIYATEST-4

TestSumiya-3

TEST-sumiya-2

sumiya2022

隅谷のテスト2022

ダッシュボード / マイコース / sumiya2022 / Kickstart

編集モードの開始

あなたは「主担当教員」としてコースに登録されています。

新しいコースへようこそ

現在、ここには何も入っていませんので、コンテンツを追加してください。コース作成はとても簡単です。まず、あなたのコースに合ったテンプレートを選択し、コンテンツを追加してください。

コーステンプレート

<p>8 sections</p> <p>8つのセクションからなる授業用コーステンプレートです。各セクションにコメントシートを置いています。ターム制授業で2コマ連続で実施するものを想定しています。</p> <p>このテンプレートを使用する</p>	<p>15 sections</p> <p>15のセクションからなる授業用コーステンプレートです。各セクションにコメントシートを置いています。ターム制授業で週2日実施するもの、セメスター制授業を想定しています。</p> <p>このテンプレートを使用する</p>
<p>No sections</p> <p>授業用クラスですが、セクションを設置していません。コメントシートを15個用意しています。</p> <p>このテンプレートを使用する</p>	<p>General</p> <p>連絡事項だけがある白紙のコースです。授業以外にもどうぞ。</p> <p>このテンプレートを使用する</p>

4つから選択

4つのコーステンプレート

8 Sections

15 Sections

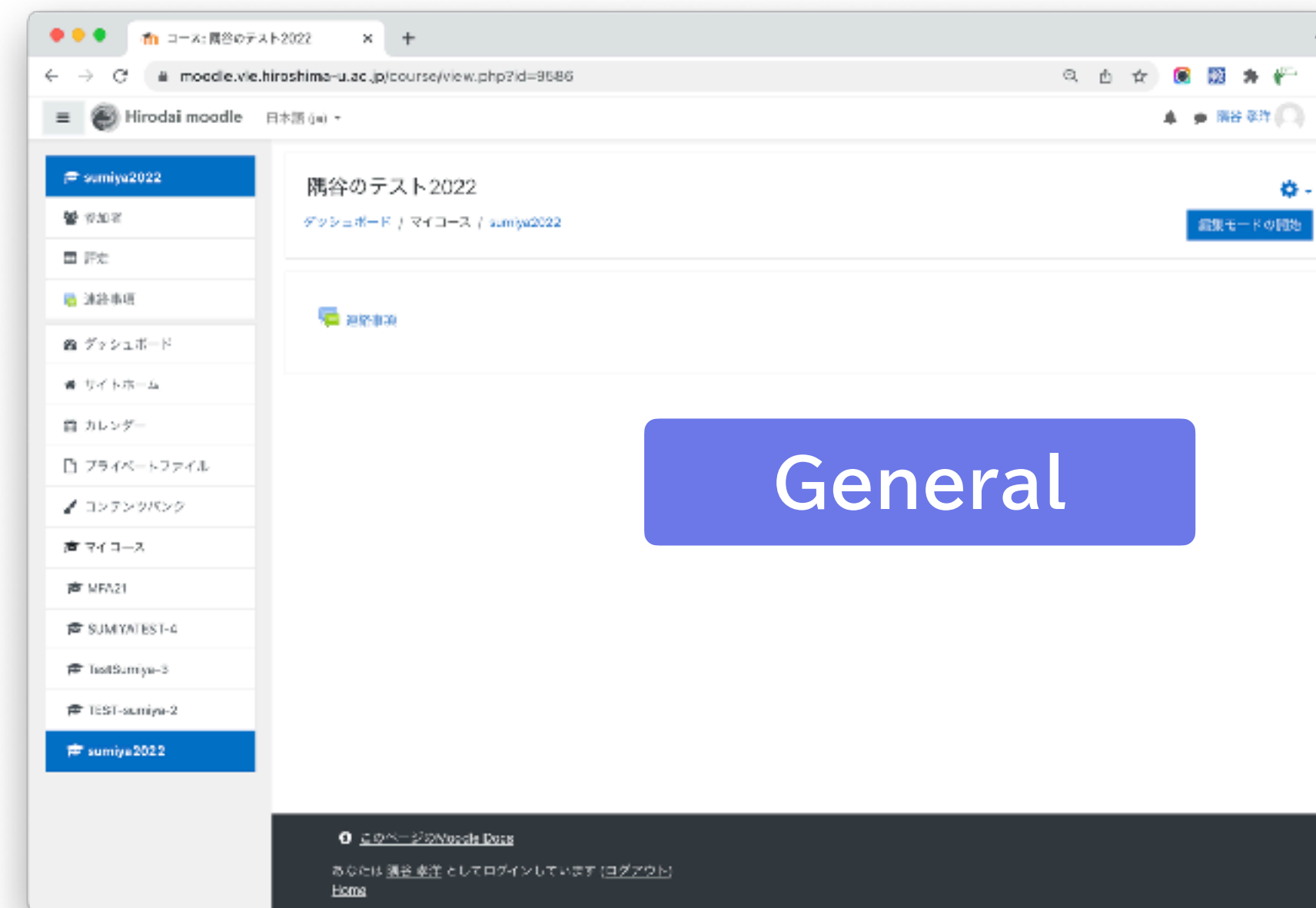
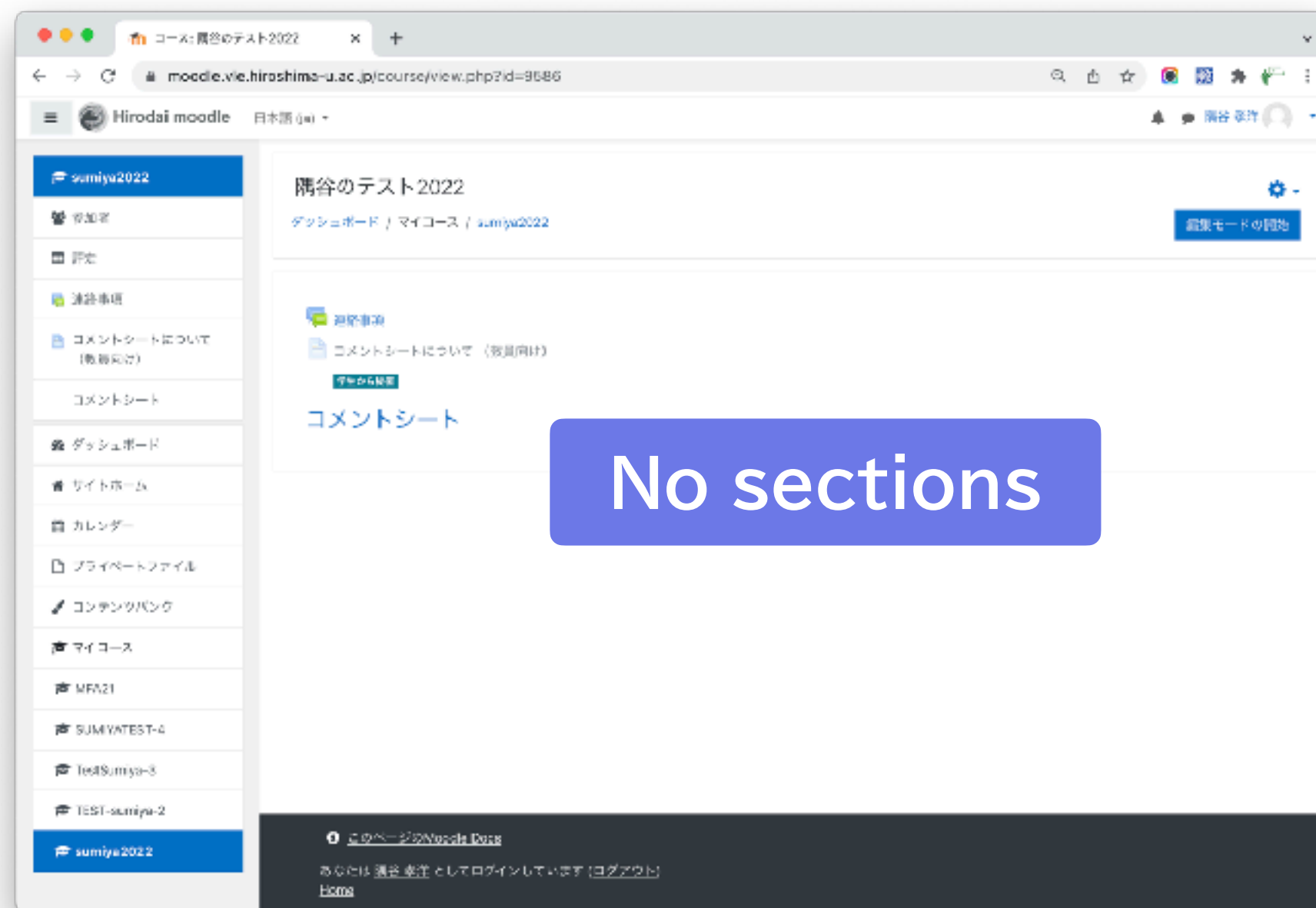
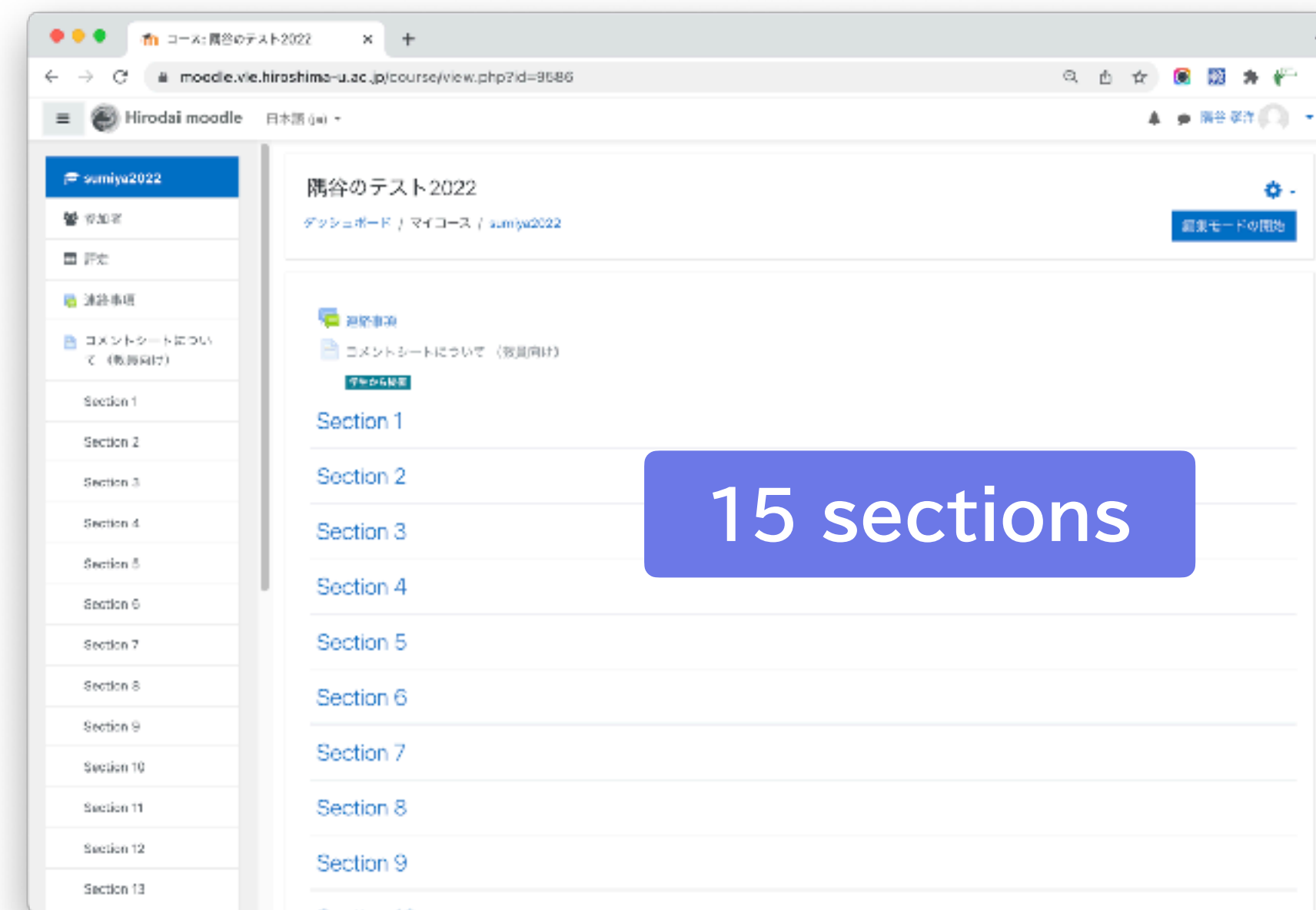
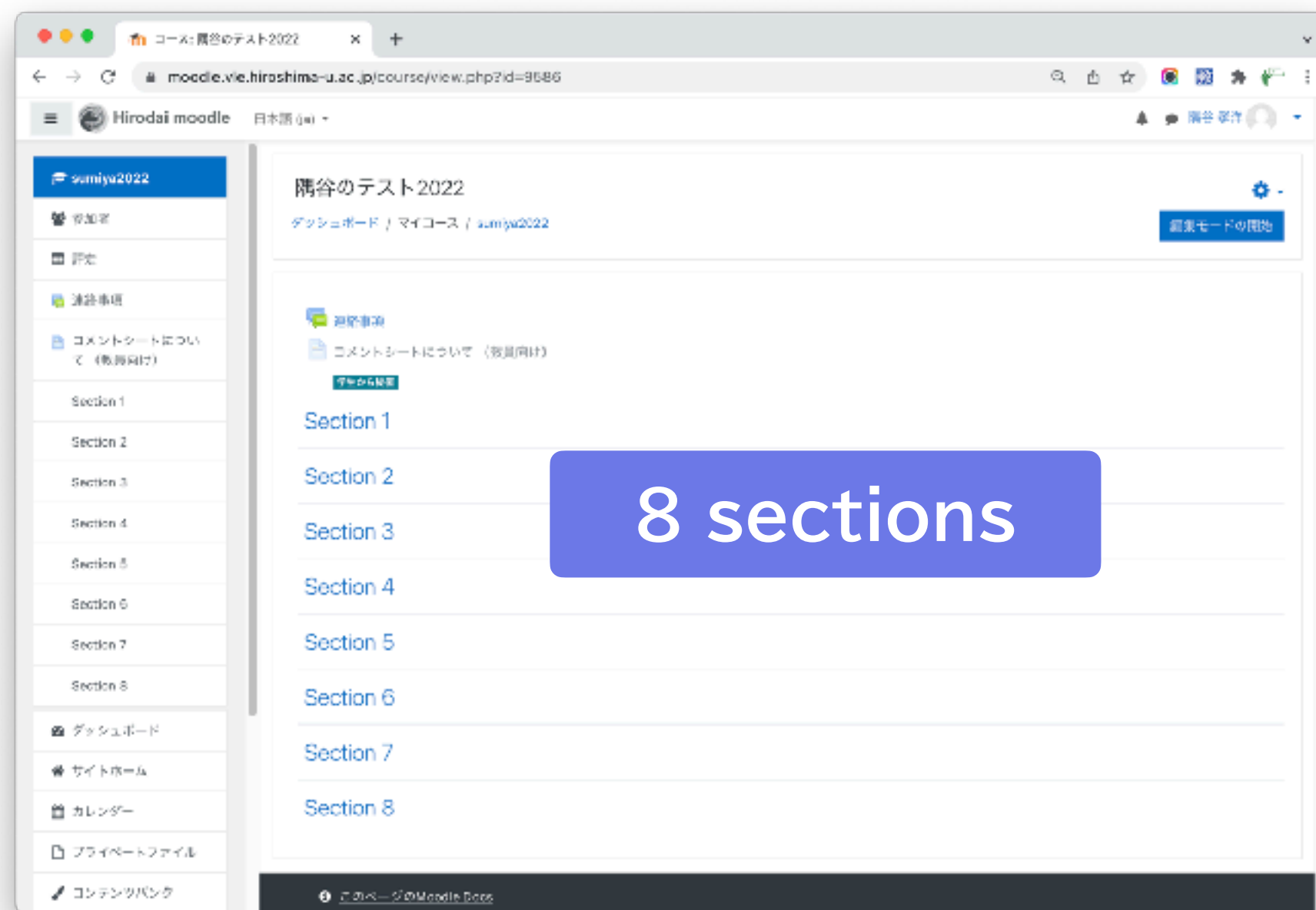
No Sections

General

授業以外用

授業用

コメントシートつき



▶ 名簿確認

✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者]

▶ 登録(二箇所あります)

✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者 - ユーザを登録する] ローカルアカウントの登録

✓ [画面右上氏名 - プリファレンス - コースの管理 - (該当コースの)学生登録] 主に学生の登録

▶ 学生以外のコースロール

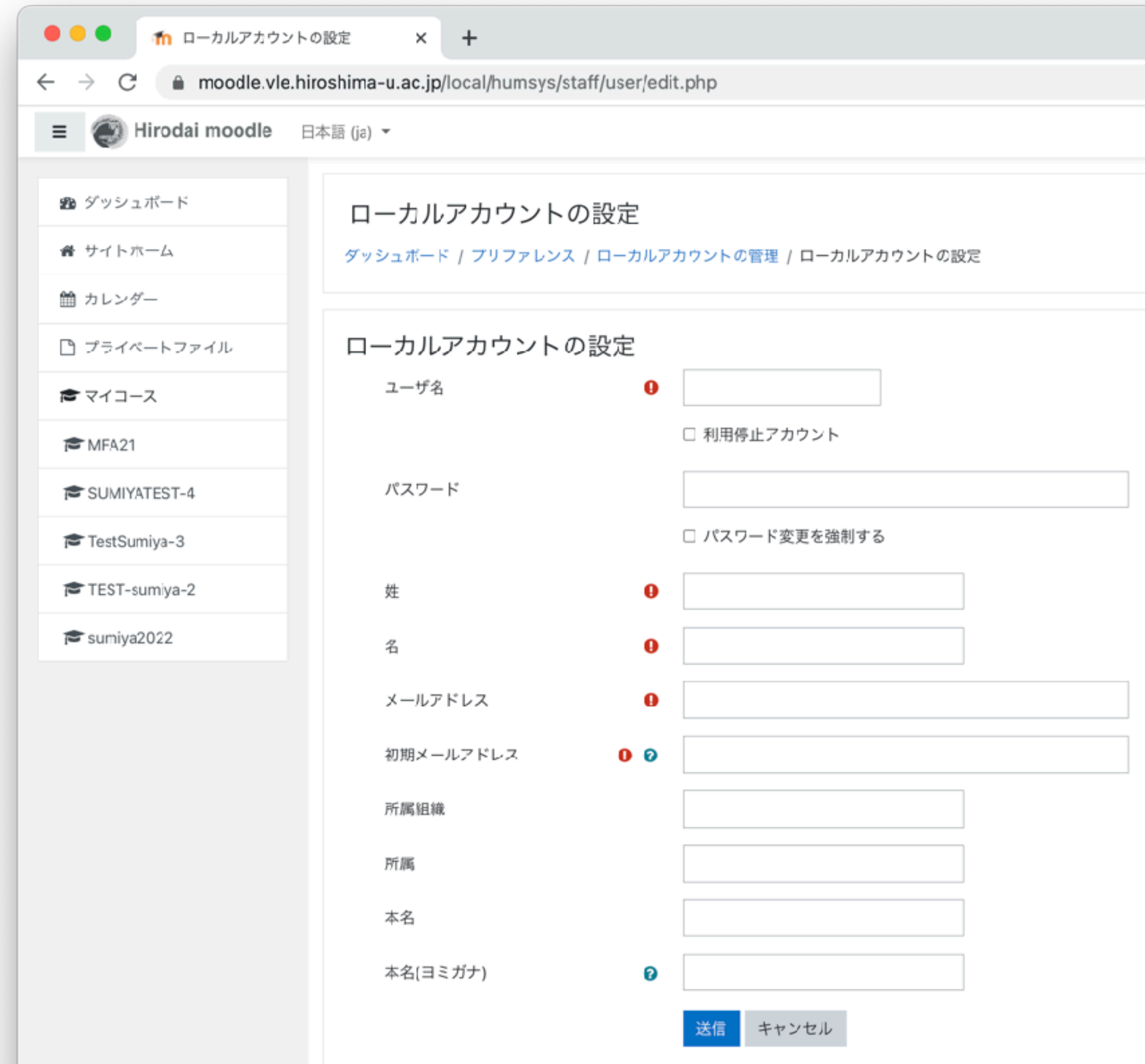
1. 主担当教員

2. 副担当教員、世話教員、学生支援担当職員、TA 1 - 「コースの削除」

3. TA(作成補助) 3 - 「学生データ、提出物などへのアクセス」

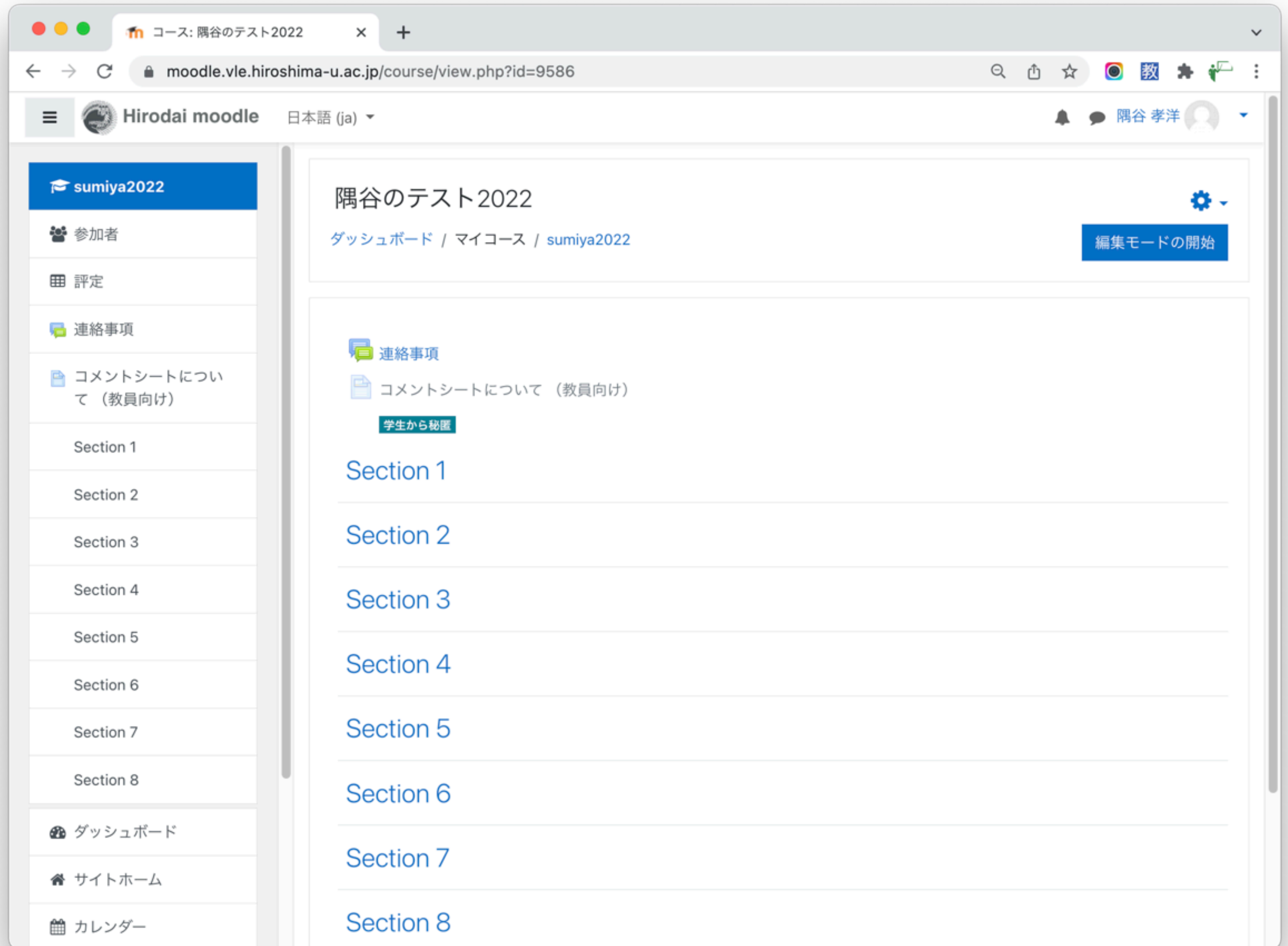
✓ [(該当コース) - 左メニュー - 参加者 - ユーザを登録する] のリストで設定

- ▶ [右上氏名 - プリファレンス - ローカルアカウントの管理]
- ▶ [ローカルアカウントの作成]
- ▶ 「メールアドレス」は通知に利用
- ▶ 「初期メールアドレス」はm365連携に利用



基本的な操作

- ▶ 連絡事項
- ▶ 編集モード
- ▶ セクション
- ▶ 「活動」と「リソース」
- ▶ ファイルを置く
- ▶ ページを作る
- ▶ 簡単な利用制限



- ▶ フォーラム(掲示板)機能を利用(強制購読、返信不可モード)
- ▶ 購読→投稿の30分後にメールで配信される

↑ '隅谷のテスト2022' コースに戻る

連絡事項

コース登録者向けのお知らせを掲載します。投稿したものは、自動的に電子メールでも配信されます。

新しいトピックを追加する

ディスカッション ↓

☆ 初回授業

ジャンプ ...

コメントシートについて (教員向け)



sumiya2022: 初回授業

① 差出人が「信頼できる差出人のリスト」に含まれていないため、このメッセージの一部のコンテンツは、noreply@moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp さんからのコンテンツを信頼します。ブロックされたコンテンツを表示

隅谷 孝洋 (Hirodai moodle) <noreply@moodle.vle.hiroshima-u.ac.jp>
2022/03/18 (金) 6:48
宛先: Takahiro Sumiya

sumiya2022 » フォーラム » 連絡事項 » 初回授業

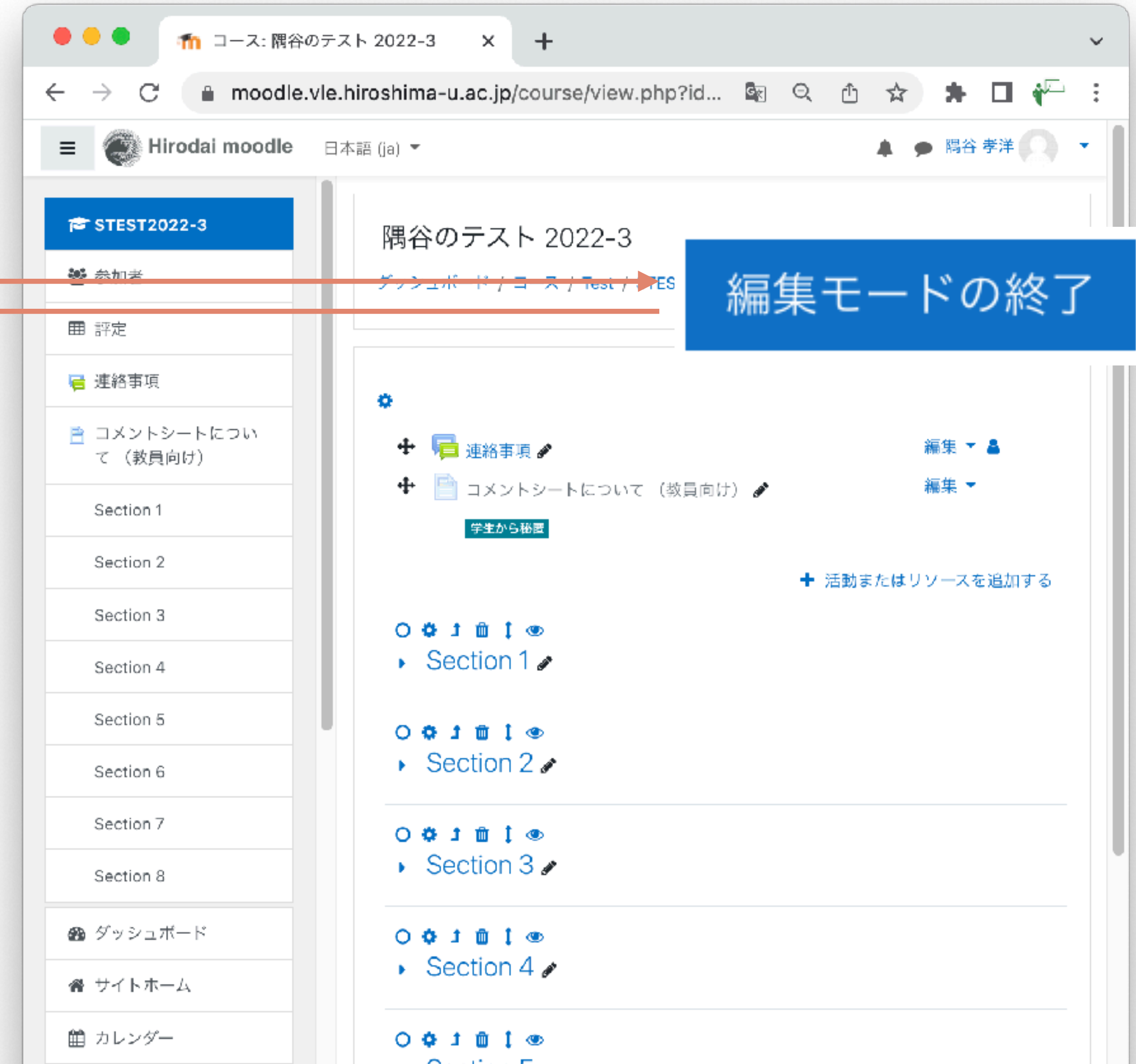
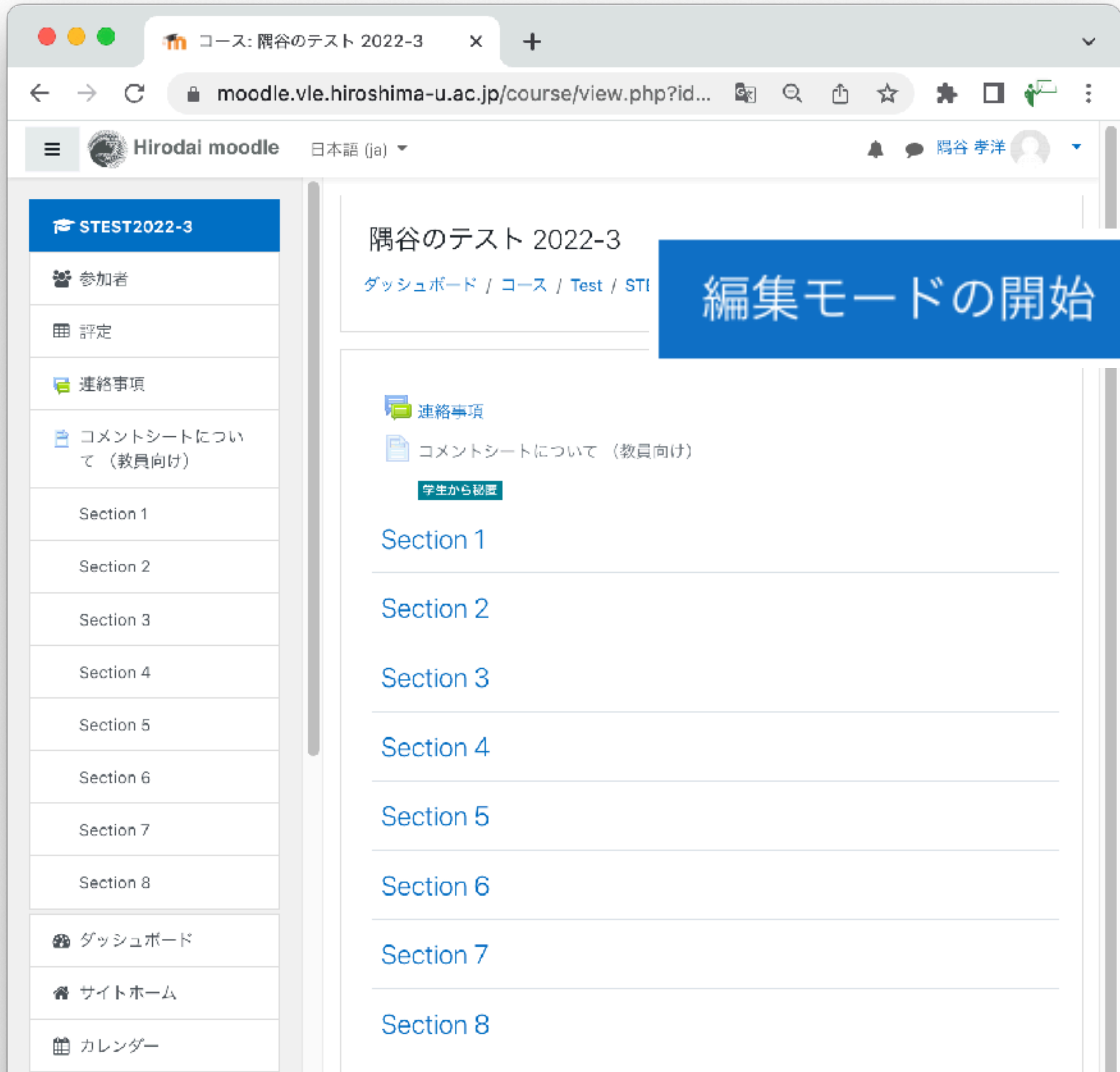
画像 隅谷 初回授業
谷 孝 2022年 03月 18日(金曜日) 06:17 - 隅谷 孝洋 の投稿

注

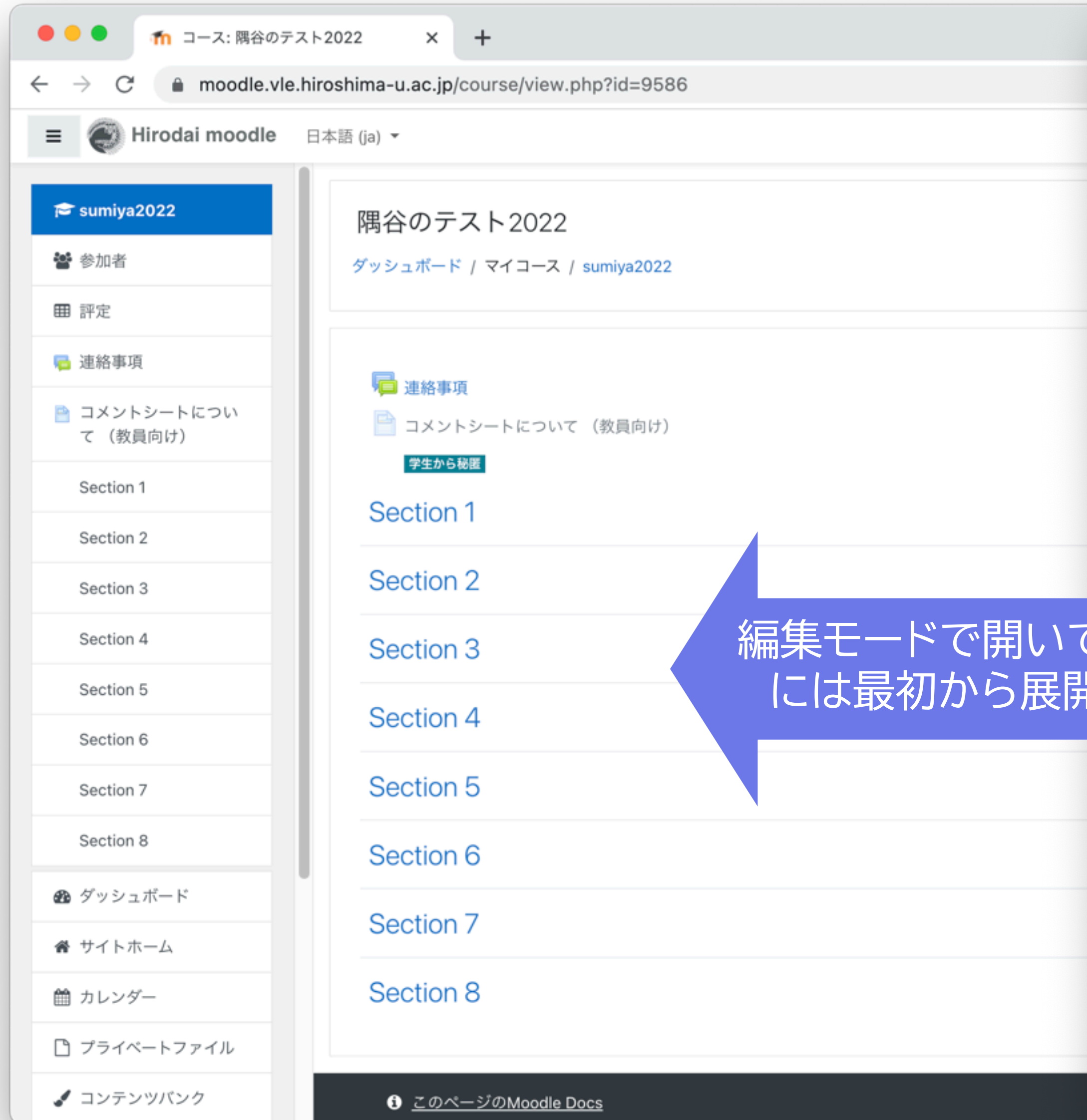
初回授業はK108で対面で行います。対面での参加が難しい方はこちら Teams会議に参加してください。

返信
この投稿をコンテキスト内に表示する

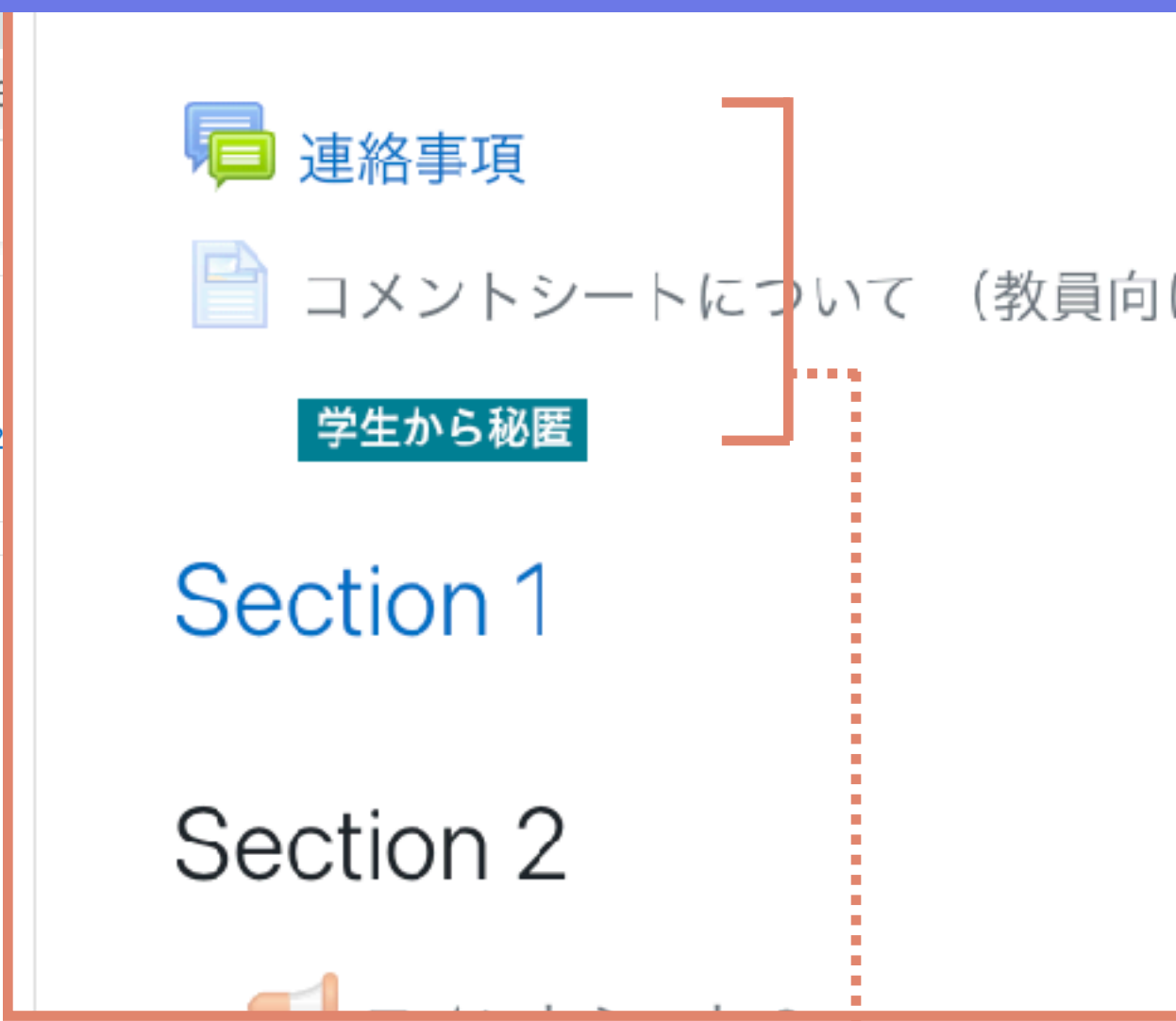
編集モード (項目を作成したり設定を変更したりするには、まず「編集モード」に入ることが必要です)



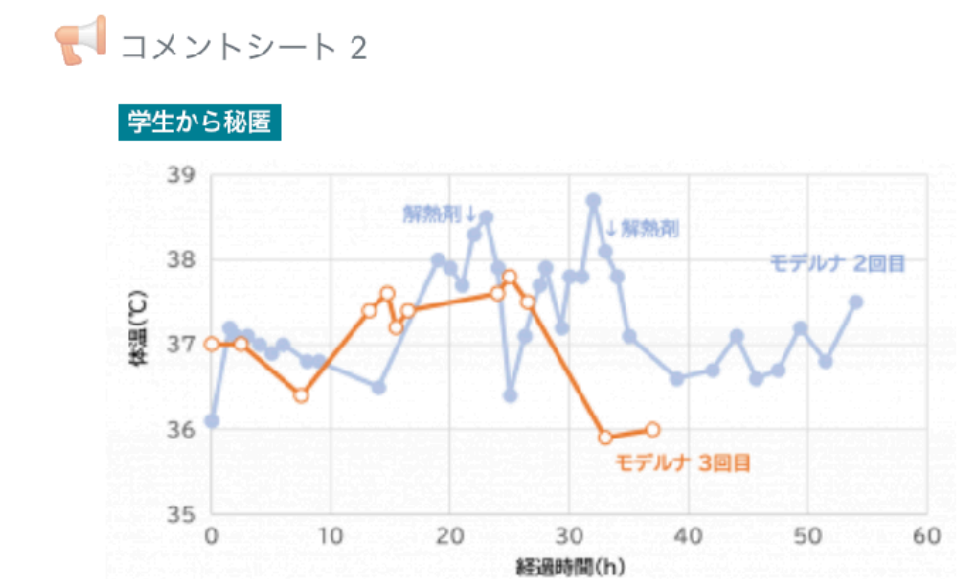
全ての項目はセクションの中におけない



編集モードで開いておくと、学生には最初から展開して見える



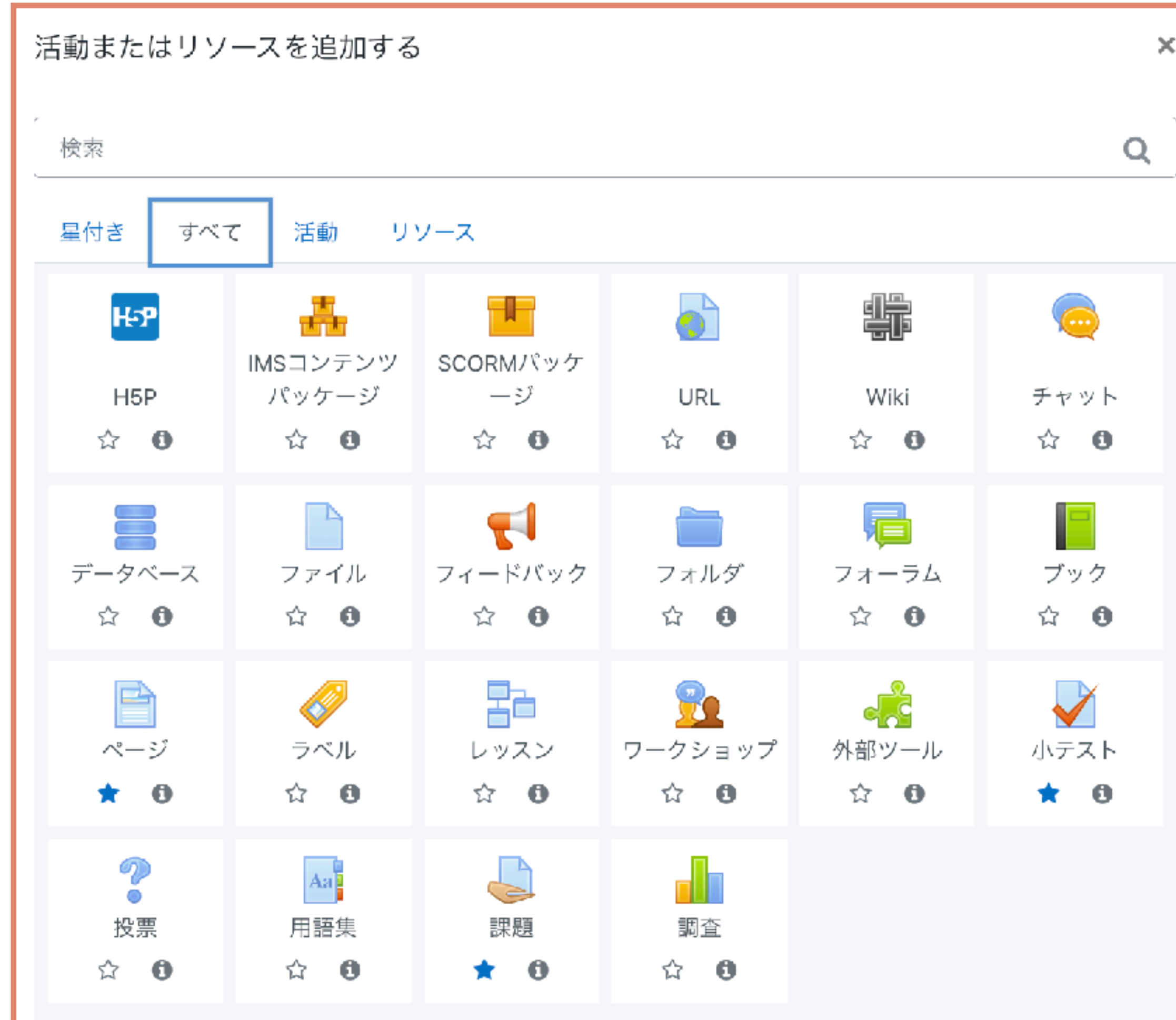
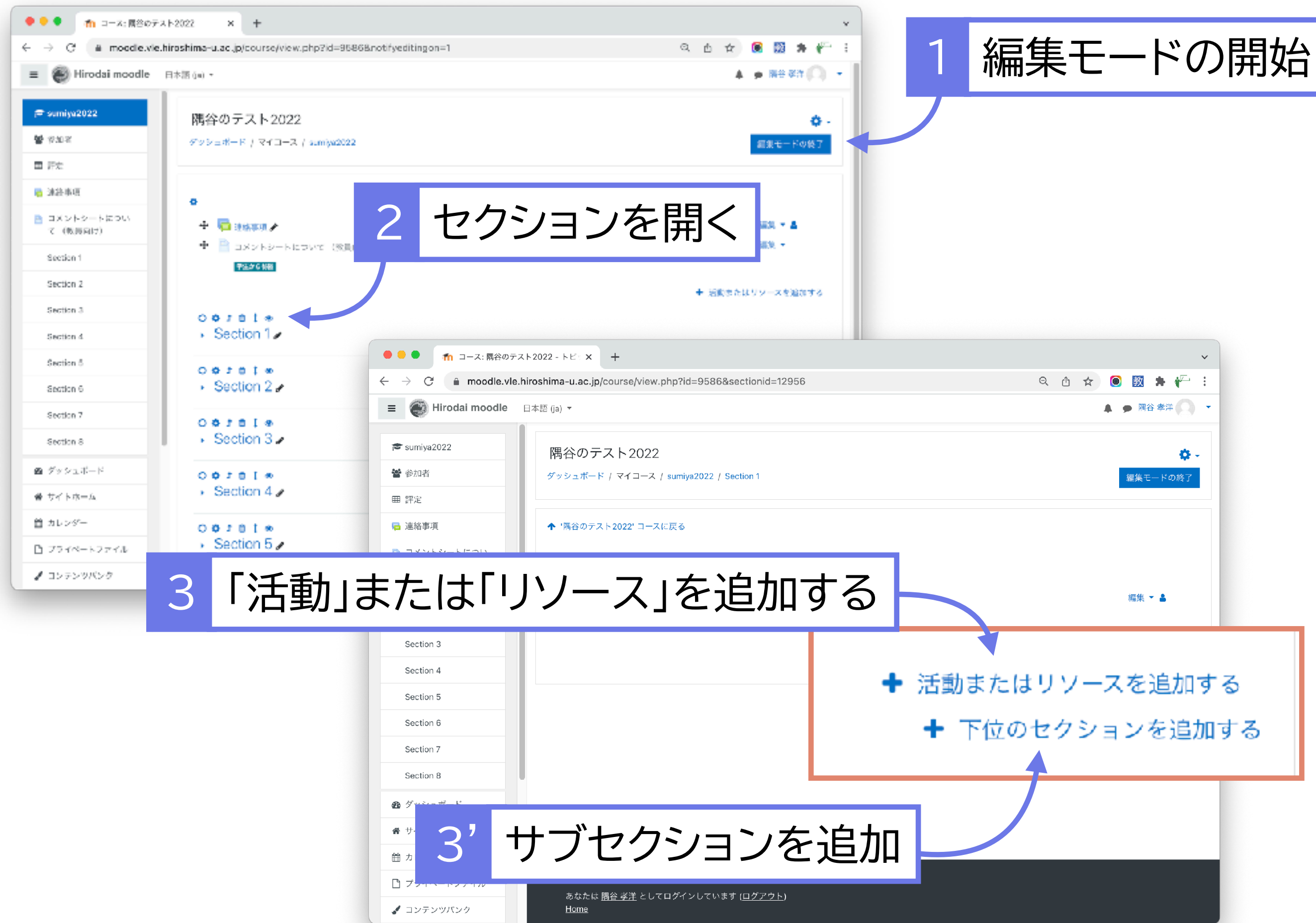
この部分は「一般」という名の特殊なセクション



IPSJ-CLE21033013
IPSJ-CE21162026

Section 3
Section 4

セクションに項目を置く



活動: 学生が何らかの情報入力をするもの
リソース: 学生が閲覧するのみのもの
サブセクション: moodleの拡張機能(入っていない大学もある)

▶ ファイル

- ✓ セクションにドラッグすることで簡単に配置できる
- ✓ データなどは「ダウンロード強制」もできる

▶ ラベル

- ✓ セクションに直接情報表示

▶ ページ

- ✓ タイトルクリックで情報表示
- ✓ Stream動画の埋め込みに使える

▶ URL

- ✓ Bb9とちがって、クリックの記録が残る

▶ 小テスト

- ✓ 15種類の質問タイプが使えるオンラインテスト
- ✓ プラグインで質問タイプが増やせる

▶ 課題

- ✓ ファイル形式やファイル数など細かい制限が可能
- ✓ PDFで提出したものであれば、赤入れをして返却できる。一括ダウンロードして赤入れしたものを、一括で戻して学生に返却可能

▶ フォーラム

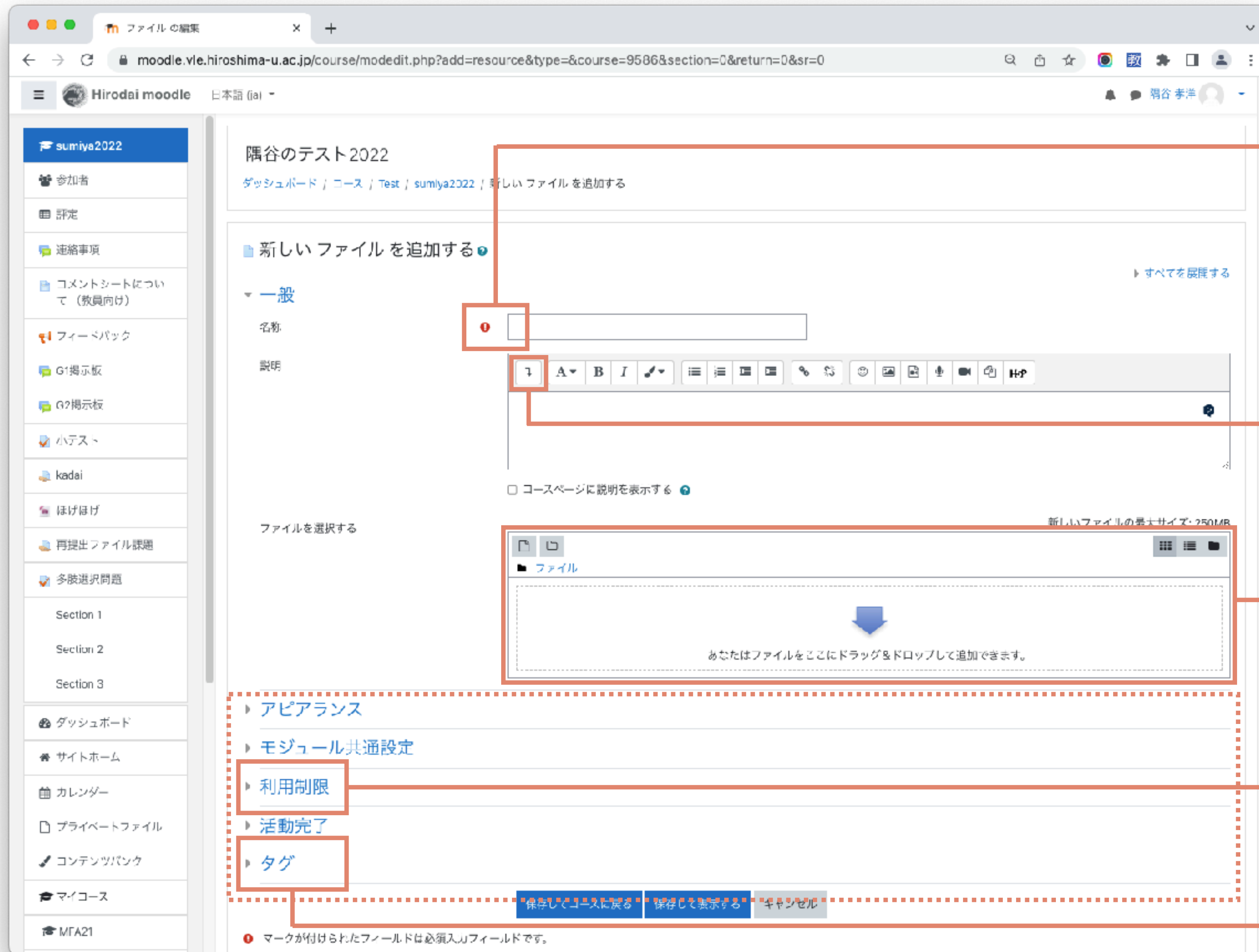
- ✓ 非同期のコミュニケーションツール
- ✓ 5種類から目的に応じたものを選択可能

▶ フィードバック

- ✓ 分岐質問も可能なアンケート
- ✓ 質問タイプは限定的だが、小テストよりも容易

▶ ワークショップ

- ✓ 自己/相互評価のための課題
- ✓ ルーブリックなどの評価基準を学生に提供可能



「！」は入力必須項目
ここでは、項目の名前
(ファイルへのリンクになる)
を入力



このボタンをクリックすると、
さらに多くのエディタ機能ボタンが

複数ファイルが登録できるが、
表からリンクされるのは一つだけ



アクセス制限設定
(次ページ)



著作権法第35条
適用コンテンツ指定

▶ 単純な表示・非表示



▶ 公開日時などの設定


1 「編集」→「設定を編集する」

2 「利用制限」

3 「制限を追加する…」→「日付」

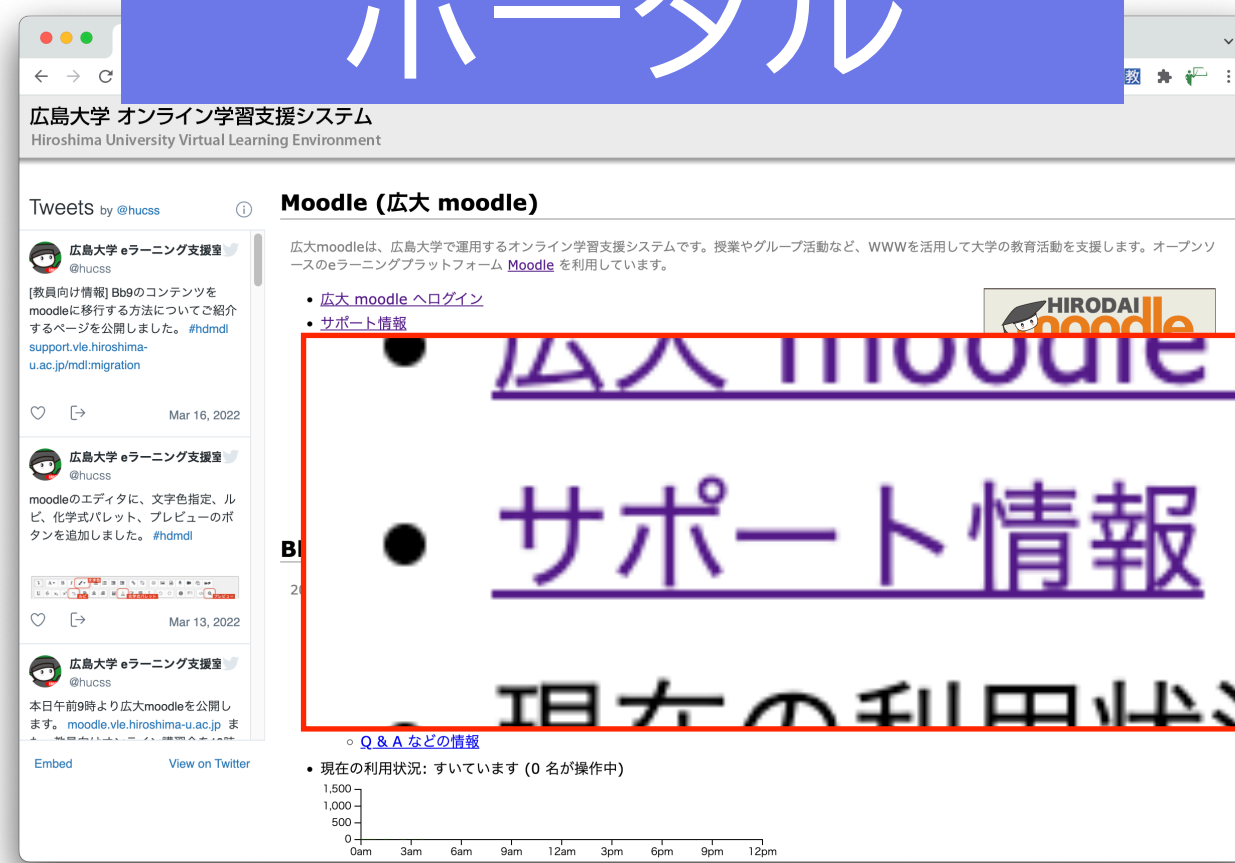
これで「3/19からアクセス可」となる。目を閉じておくと、条件を満たさないときは項目自体が表示されない。

このスクリーンショットは、「利用制限」の設定画面を示しています。画面には「アクセス制限」の項目があり、「なし」と「制限を追加する...」の2つのオプションがあります。右側の詳細設定では、「日付」のフィールドが設定されており、開始日時が「19 3月 2022 00:00」に設定されています。また、「目を閉じておくと、条件を満たさないときは項目自体が表示されない」という説明が吹き出しで表示されています。

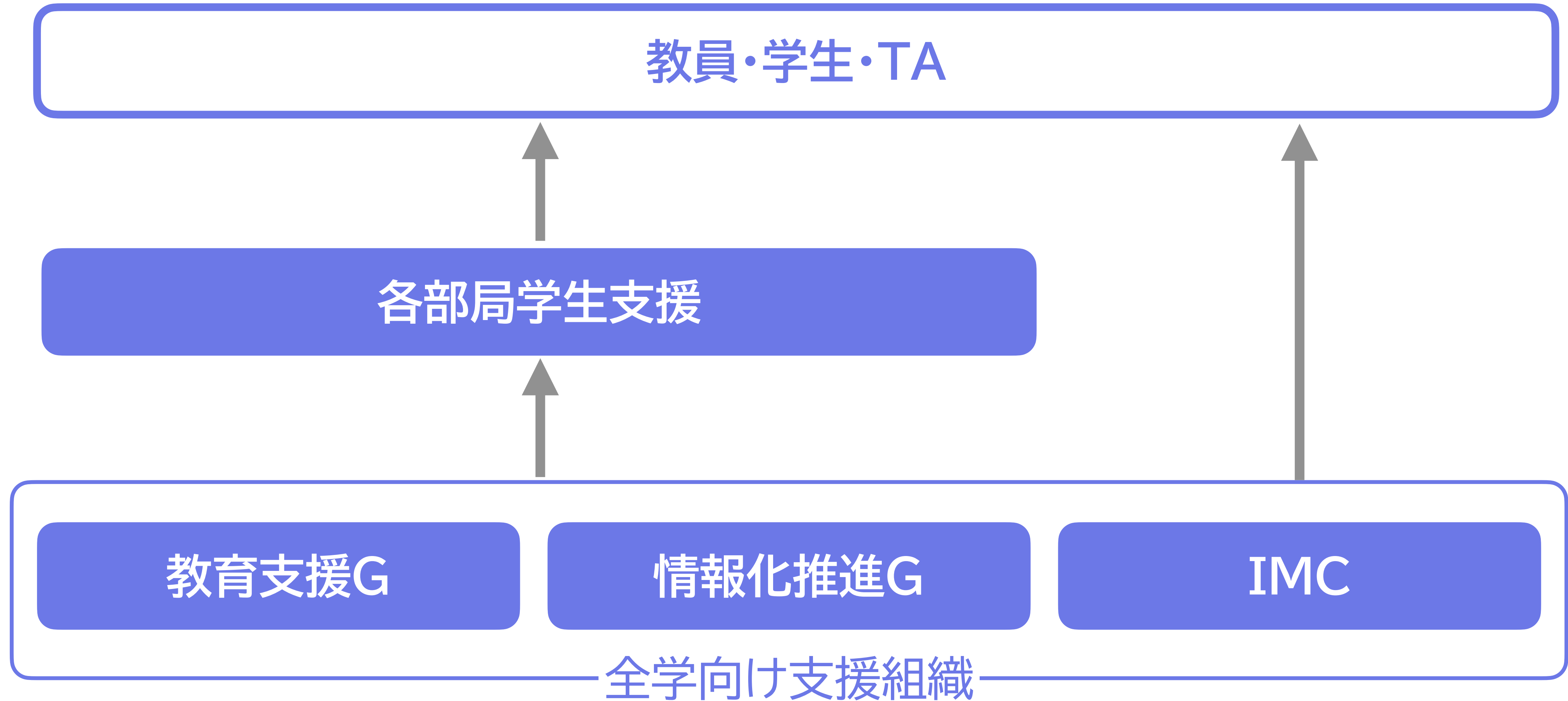
- ▶ 複雑な条件を自由に記述できる
 - ✓ やや込み入った操作になるが、not, and, or が自由に使える
- ▶ 「利用制限」≠「可視性の制御」
 - ✓  を変更することで、可視性の制御に変更できる

具体的な操作方法は、support.vle もご覧ください あとmoodleのオンラインヘルプ

オンライン学習支援システム ポータル



<https://support.vle.hiroshima-u.ac.jp>



授業支援システムの使い方・トラブル: <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/helpdesk>

(内線: 東広島4679/IMC eラーニング支援室)